

2024年3月期
通期決算説明会

Attracting Tomorrow



TDK株式会社
IR・SRグループ
2024年4月26日

1

2024年3月期 連結業績概要

副社長執行役員 山西 哲司

2

2025年3月期 通期業績の見通し

社長執行役員CEO 齋藤 昇

3

新中期経営計画の概要

社長執行役員CEO 齋藤 昇

4

補足資料

2024年3月期 連結業績概要

副社長執行役員

山西 哲司

2024年3月期 通期決算のポイント

- 産業機器市場、ICT及びHDD市場の停滞により減収も、車載向け販売増により過去最高益を更新※

売上高

2兆 1,039億円

〔 前期比 **3.5%**減 〕

営業利益

1,729億円

〔 前期比 **2.4%**増 〕

ポイント

- xEV化、ADAS化の進展により自動車市場向け受動部品、センサの販売が拡大
- 産業機器市場向け受動部品及びセンサの販売が大幅に減少
- ICT市場向け小型二次電池は、材料価格の下落に伴う売価低下により減収も増益
- HDD市場の停滞により、HDDヘッド及びサスペンションの販売が減少も、第3四半期より底を打ち改善の兆し
- 事業環境悪化への対応のため、構造改革費用を計上

※ 営業利益は2017年3月期に計上の事業譲渡益を除いたベースで比較

2024年3月期 連結決算概要

- 売上高は前期対比減収も営業利益は増益、過去最高益更新
- 一時費用：△198億円

(億円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	前期比	
			増減	増減率
売上高	21,808	21,039	△769	△3.5%
営業利益	1,688	1,729	+41	+2.4%
営業利益率	7.7%	8.2%	+0.5pt	-
税引前利益	1,672	1,792	+120	+7.2%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,142	1,247	+105	+9.2%
1株当たり利益 (円)	301.19	328.70	-	-
対ドル為替レート (円)	135.46	144.48	6.7%の円安	
対ユーロ為替レート (円)	140.89	156.69	11.2%の円安	

為替変動による影響金額

- 売上高 約1,011億円の増収
- 営業利益 約250億円の増益

為替感応度

(1円の変動による影響額)

ドル

- 売上高 110億円
- 営業利益 20億円

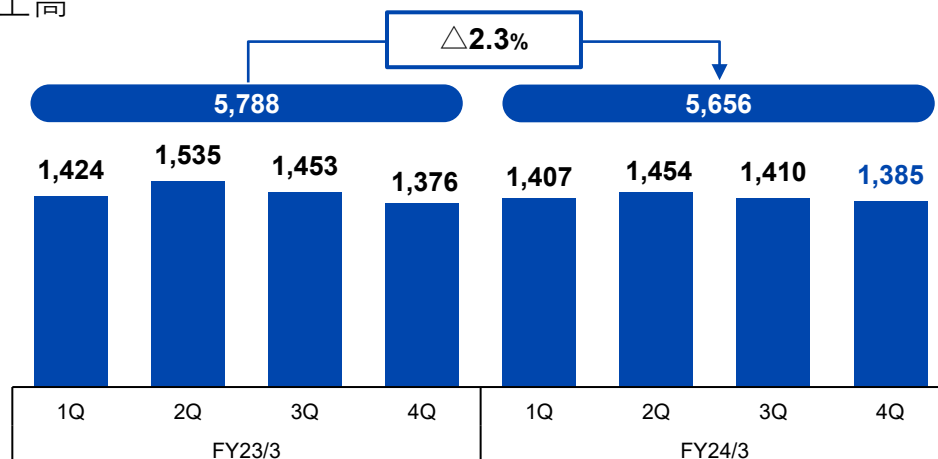
ユーロ

- 売上高 30億円
- 営業利益 6億円

- 自動車市場向け販売増も、産業機器市場及びICT市場が低迷し減収減益

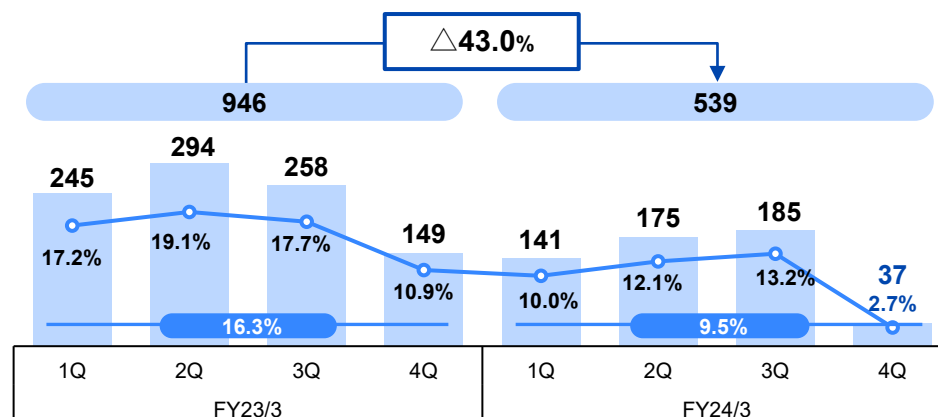
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



セラミック
コンデンサ

- 前期比で増収減益
- 自動車市場向け販売が増加も産業機器市場及び代理店向け販売が減少、アイテムミックス悪化による減益

アルミ・
フィルム
コンデンサ

- 前期比で減収減益
- 産業機器市場及び代理店向け販売が減少

インダクティブ
デバイス

- 前期比で減収減益
- 自動車市場向け販売が増加も産業機器市場及び代理店向け販売が減少

高周波部品

- 前期比で減収減益
- ICT市場向け販売が減少

圧電材料部品・
回路保護部品

- 前期比で減収減益
- 産業機器市場及び代理店向け販売が減少

2024年3月期 事業別概況

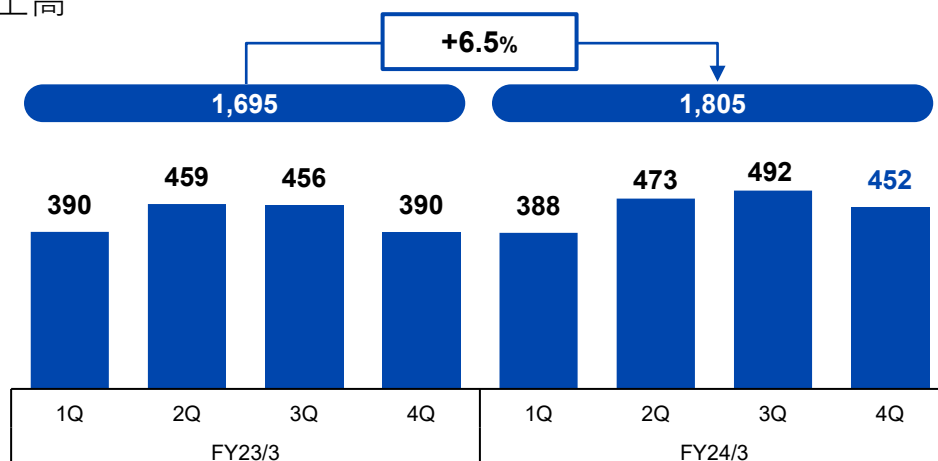
センサ応用製品事業

Attracting Tomorrow 

- 自動車市場向け販売好調も、産業機器市場及びICT市場向け販売減少により増収減益

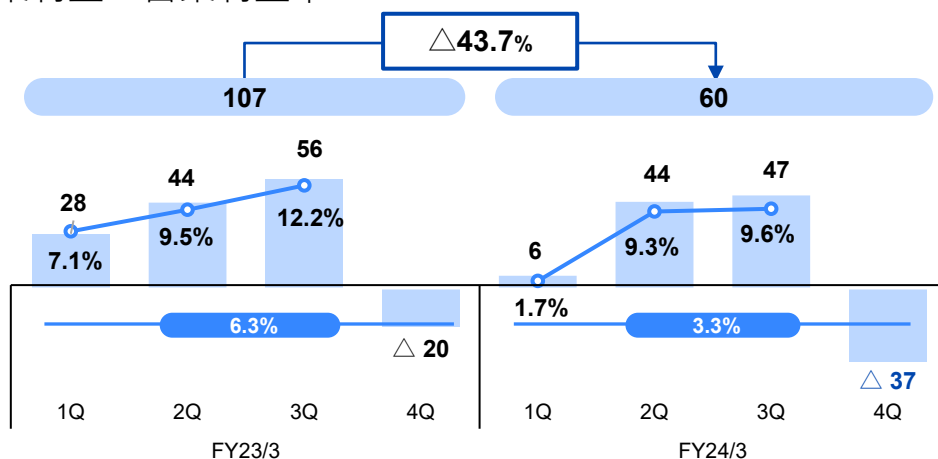
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



温度・
圧力センサ

- 自動車市場向け販売が増加、収益性改善

磁気センサ

- 前期比で増収増益
- ホール及びTMRセンサの自動車向け及びICT市場向け販売が増加

MEMSセンサ

- 自動車向け販売が大幅に増加も、ICT市場及び産業機器市場向け売上減少により収益性悪化

2024年3月期 事業別概況

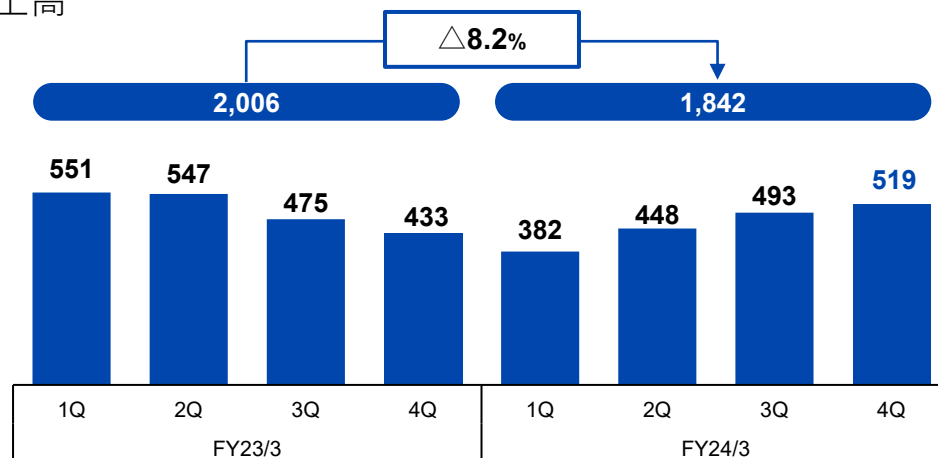
磁気応用製品事業

Attracting Tomorrow 

- HDD市場の停滞により減収も、底打ち改善の兆し

売上高

(億円)



HDDヘッド・
HDDサスペン
ション

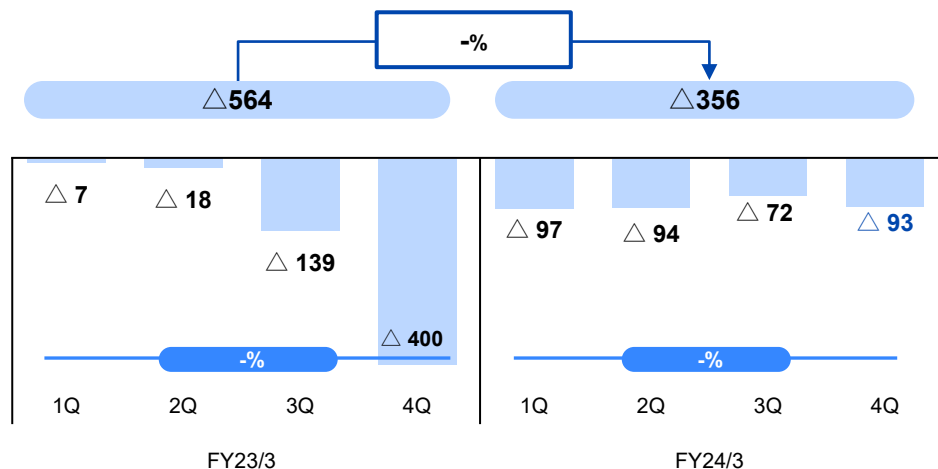
- HDD市場の停滞により前期比で減収も構造改革効果により収益性改善

マグネット

- 自動車市場及び産業機器市場向けの販売が減少し前期比で減収
- 生産性改善の遅延により収益改善が進まず

営業利益・営業利益率

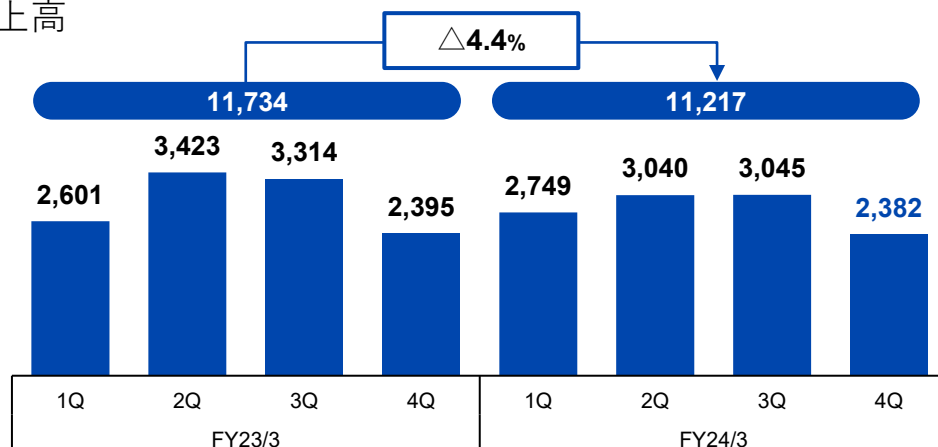
(億円)



- エネルギーデバイスは材料費の下落に伴う売価低下等により減収もコスト改善努力により増益

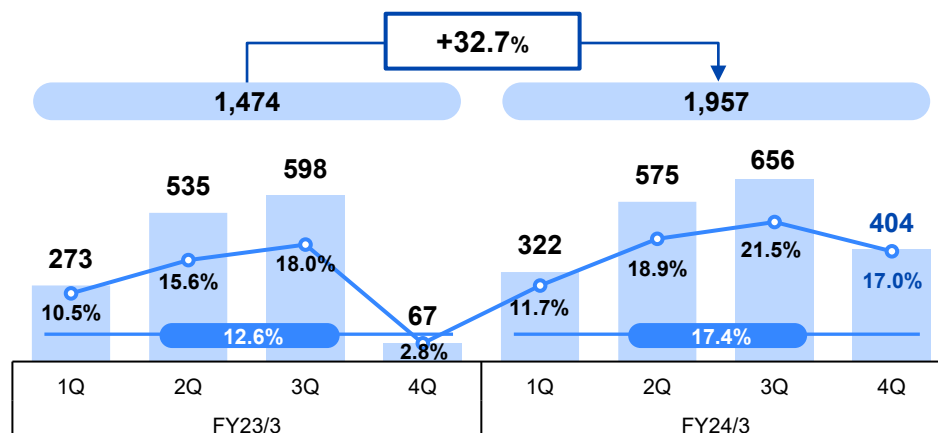
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



エネルギー
デバイス
(二次電池)

- 前期比で減収も増益
- 材料価格の下落に伴う売価低下により減収も合理化等のコスト改善努力により収益性改善
- JVへの移管により中型二次電池の販売は減少

電源

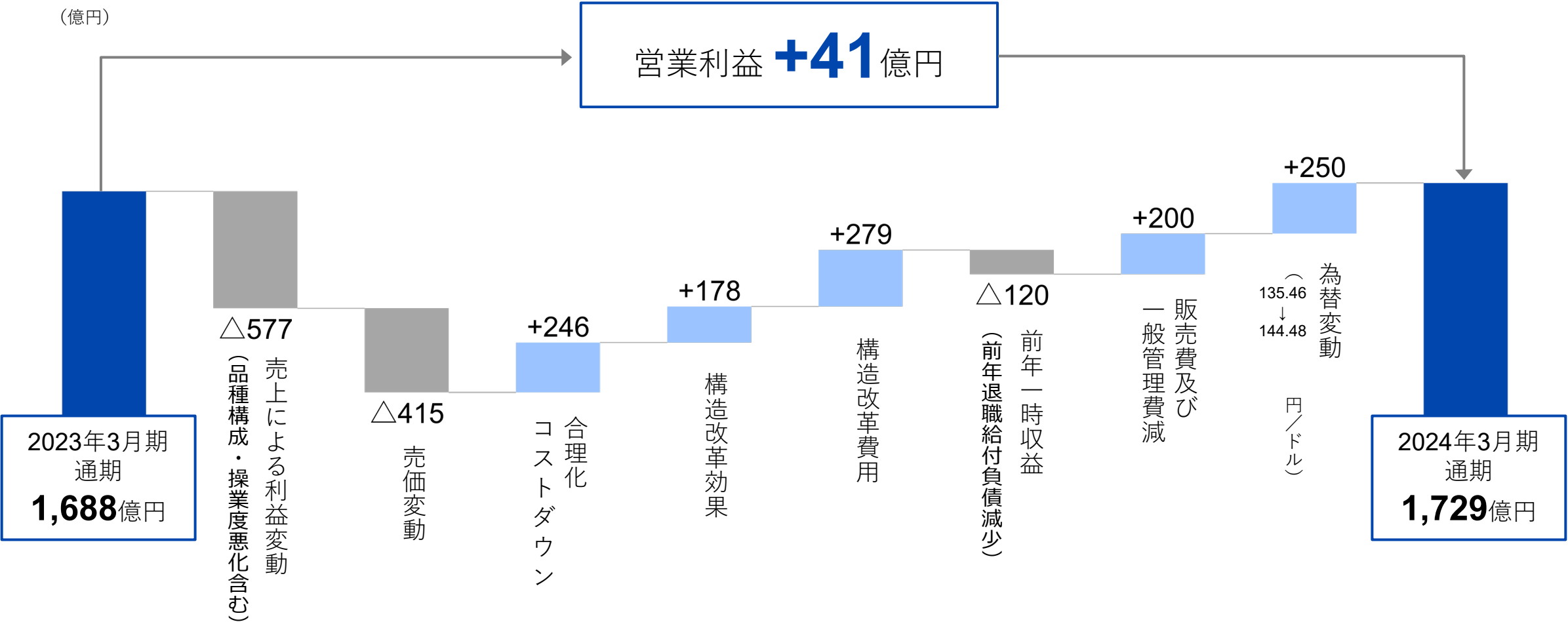
- 産業機器用電源は前期比で増収
- xEV用電源は収益性が改善

事業別四半期実績

		2023年3月期	2024年3月期		前年同期比 [C] – [A]		3Q-4Q推移 [C] – [B]	
(億円)		4Q [A]	3Q [B]	4Q [C]	増減	増減率	増減	増減率
売上高	コンデンサ	583	594	605	+22	+3.7%	+11	+1.8%
	インダクティブデバイス	463	492	468	+5	+1.0%	△24	△4.9%
	その他受動部品	330	324	312	△17	△5.2%	△12	△3.6%
	受動部品	1,376	1,410	1,385	+9	+0.7%	△25	△1.7%
	センサ応用製品	390	492	452	+62	+16.0%	△40	△8.2%
	磁気応用製品	433	493	519	+86	+19.8%	+26	+5.2%
	エネルギー応用製品	2,395	3,045	2,382	△13	△0.5%	△664	△21.8%
	その他	125	152	111	△14	△10.9%	△40	△26.6%
合計		4,719	5,593	4,849	+131	+2.8%	△743	△13.3%
営業利益	受動部品	149	185	37	△113	△75.4%	△149	△80.1%
	センサ応用製品	△20	47	△37	△17	-	△84	-
	磁気応用製品	△400	△72	△93	+306	-	△21	-
	エネルギー応用製品	67	656	404	+337	+500.3%	△252	△38.4%
	その他	△11	5	△17	△6	-	△22	-
	小計	△214	821	293	+507	-	△528	△64.3%
	調整	15	△119	△122	△137	-	△3	-
	合計	△199	702	171	+370	-	△531	△75.6%
営業利益率		△4.2%	12.6%	3.5%	+7.7pt	-	-9.1pt	-
対ドル為替レート (円)		132.40	147.95	148.31				
対ユーロ為替レート (円)		141.95	159.04	161.16				

2024年3月期通期 営業利益増減分析

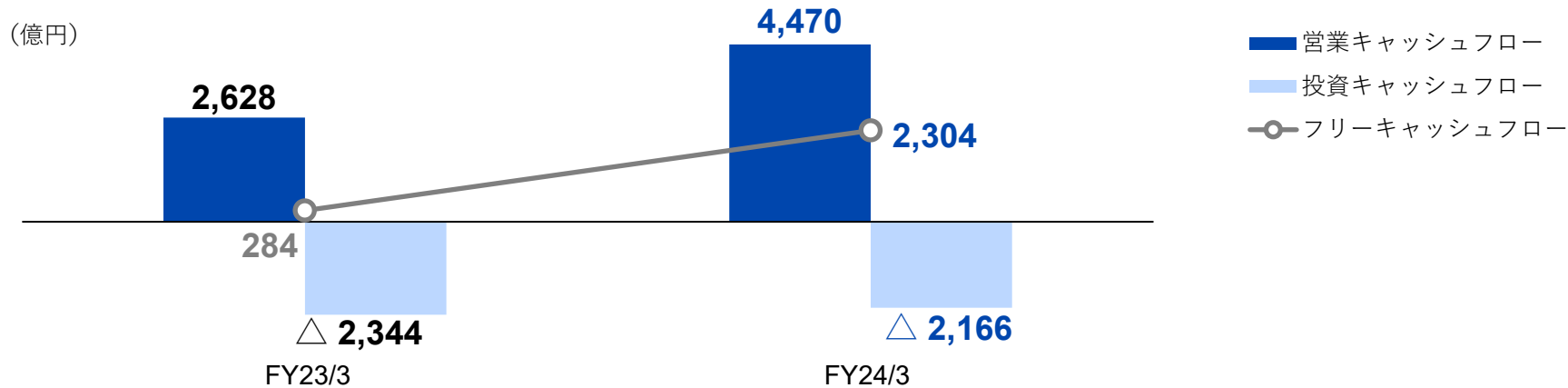
- 急激な市場環境の変化もコスト改善施策の継続、構造改革を実行し増益確保



2024年3月期 キャッシュフロー

(億円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減
営業活動によるキャッシュフロー	2,628	4,470	+1,842
投資活動によるキャッシュフロー	△2,344	△2,166	+178
フリーキャッシュフロー（FCF）	284	2,304	+2,020
財務活動によるキャッシュフロー	149	△1,464	△1,613
為替変動による影響額	235	598	+362
現金同等物残高	5,062	6,500	+1,438

■ 営業キャッシュフロー・投資キャッシュフロー・フリーキャッシュフロー推移



2025年3月期 通期業績の見通し

社長執行役員CEO

齋藤 昇

- xEV市場の拡大を見込む一方で、ICT市場は回復途上

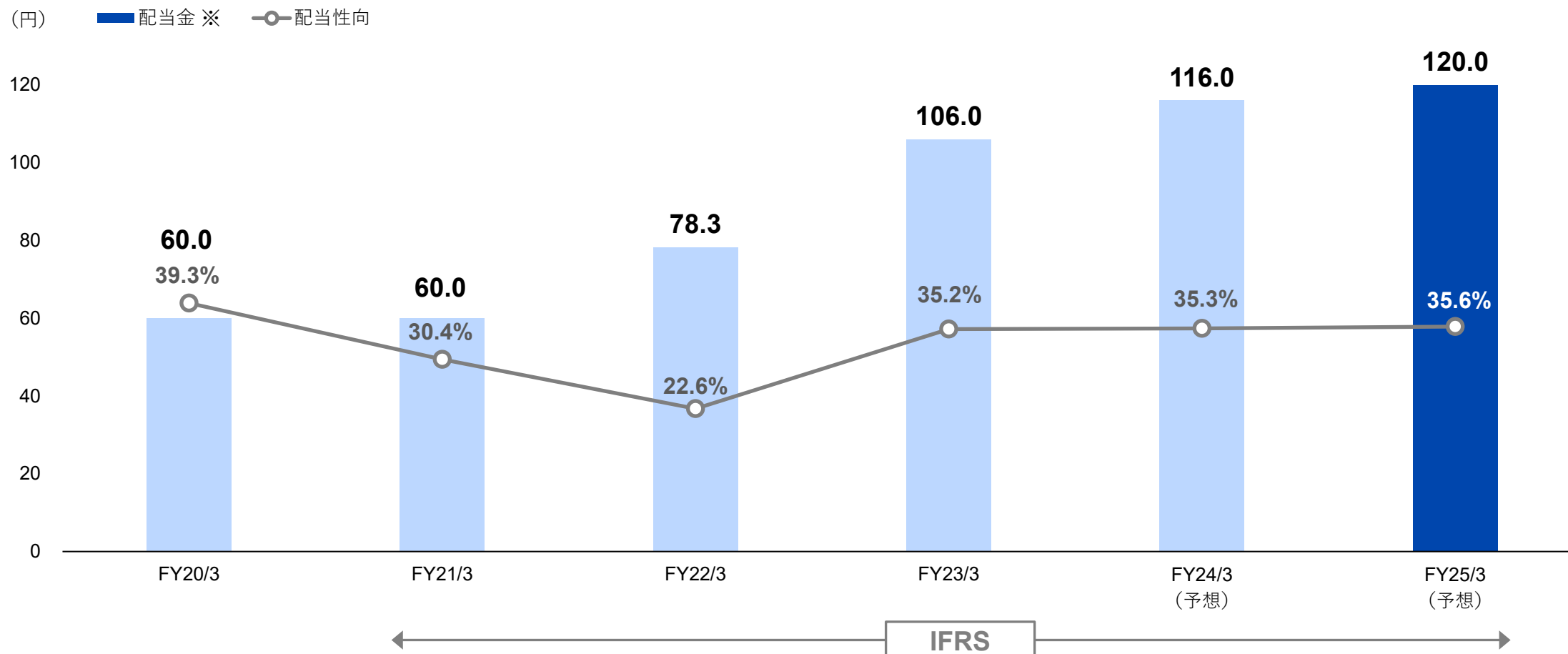
(百万台)	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	前期比 増減率
自動車※	89	91	+2%
xEV	21.9	26.4	+21%
スマートフォン	1,129	1,144	+1%
5G スマートフォン	639	672	+5%
HDD	116	120	+3%
ニアライン	39	51	+31%
ノートパソコン	174	179	+3%
タブレット	135	140	+4%

※自動車は商用車を含む台数

2025年3月期 連結業績見通し

(億円)	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	前期比	
			増減	増減率
売上高	21,039	21,050	+11	+0.1%
営業利益	1,729	1,800	+71	+4.1%
営業利益率	8.2%	8.6%	+0.4pt	-
税引前利益	1,792	1,840	+48	+2.7%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,247	1,280	+33	+2.7%
1株当たり利益（円）	328.70	337.38		
配当金（円）	116.00	120.00		
対ドル為替レート（円）	144.48	140.00	-	-
対ユーロ為替レート（円）	156.69	156.00	-	-

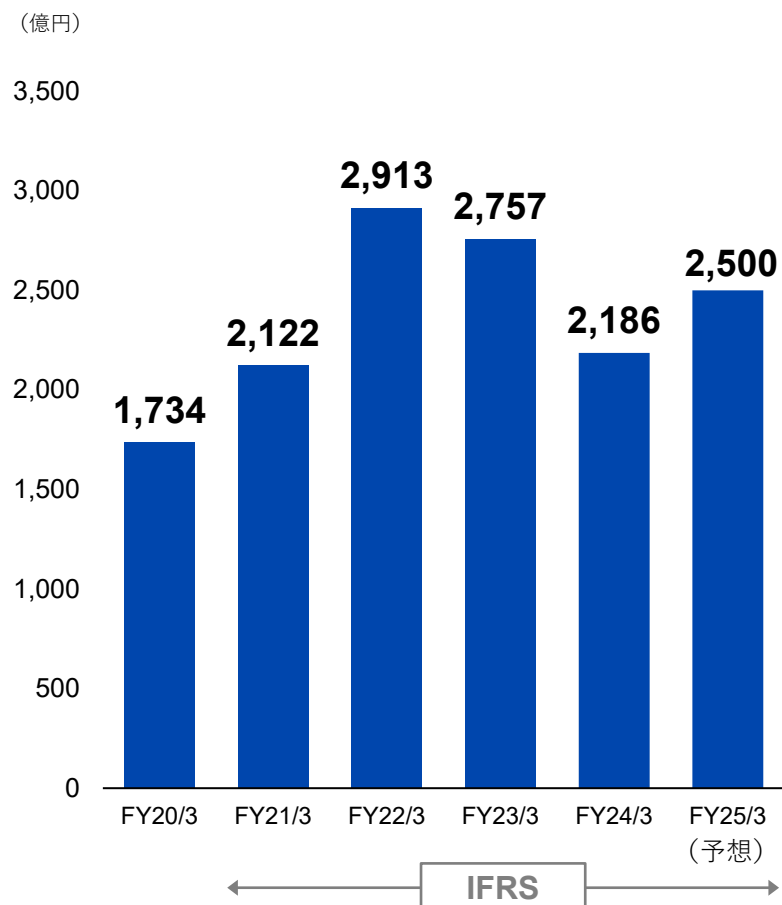
株主還元



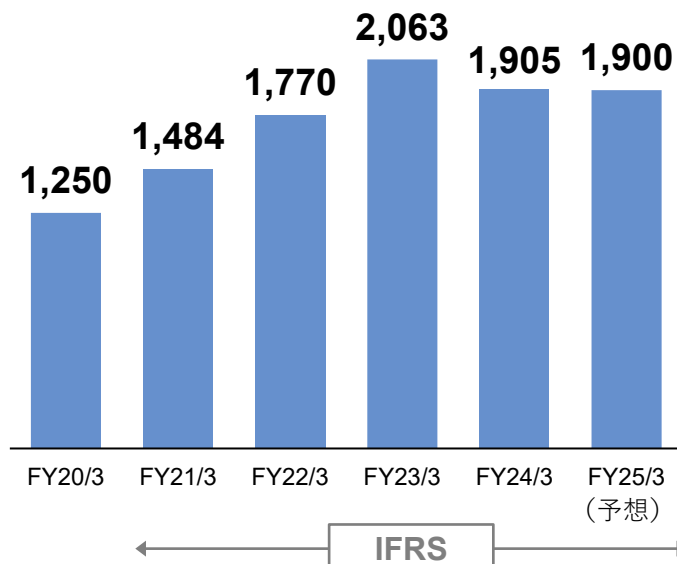
※ 配当金は、2021年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行った換算後の金額

2025年3月期 各種費用見通し

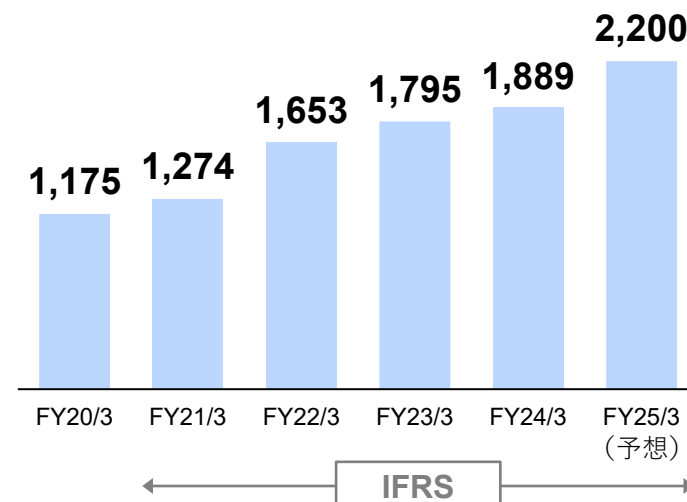
固定資産の取得



減価償却費



研究開発費



2025年3月期 セグメント別連結売上高増減イメージ

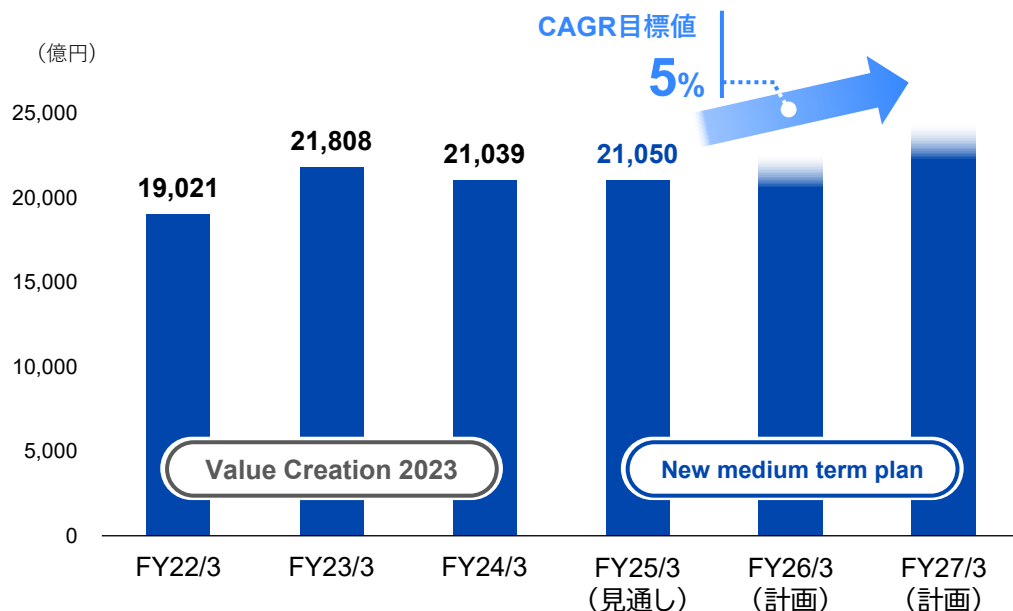
	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想（前期比）	増減要因
受動部品	5,656	+4～+7%	- 車載向けセラミックコンデンサ販売増 - 車載向けインダクティブデバイスの販売増
センサ応用製品	1,805	+8～+11%	- 車載向け磁気センサ、温度・圧力センサの販売増 - ICT用途向け磁気センサやMEMSマイクロフォンの販売増
磁気応用製品	1,842	△2～+1%	データセンター向けHDD台数の回復によるHDDヘッド、サスペンションの販売増
エネルギー応用製品	11,217	△4～△1%	- 二次電池の原材料価格下落に伴う売価低下 - 中型二次電池の販売増
その他	518	-	
合計	21,039	21,050	

新中期経営計画の概要

新中期経営計画の概要

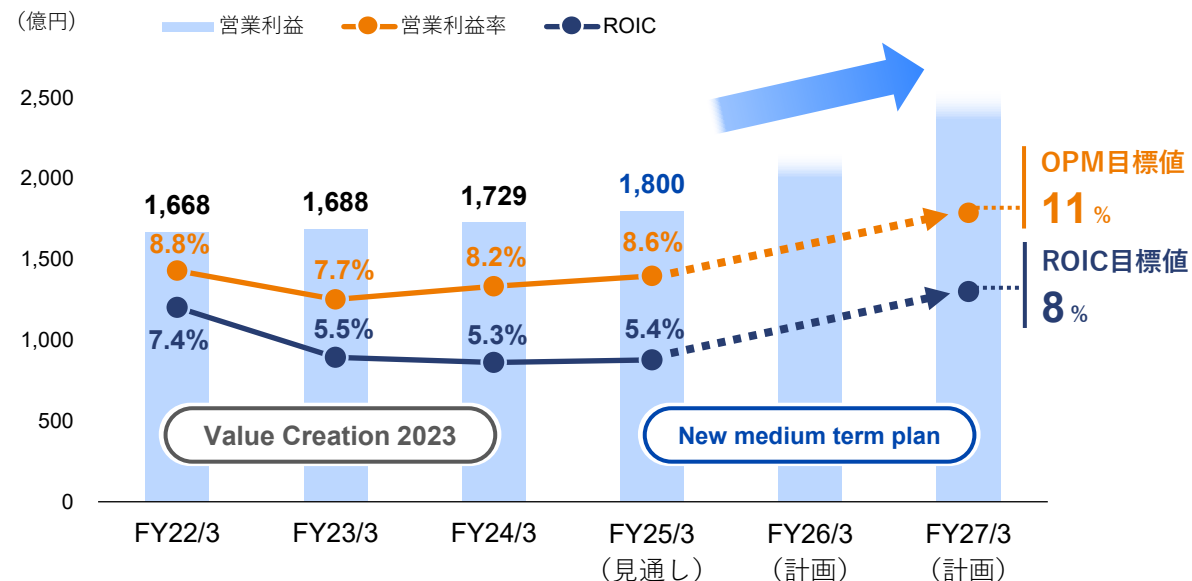
- 長期のありたい姿、長期ビジョンからバックキャストした中期経営計画を策定
- 事業ポートフォリオマネジメントを強化し、資本収益性の改善を伴う成長を加速
- 成長トレンド：
 - ✓ EX: パワートレインの電動化、RESS※、DC向け蓄電システム
 - ✓ DX: AI搭載端末の普及、フォルダブルスマホ、ADASの進展、産業機器の自動化・省人化
- 重点成長事業：MLCC等の各種受動部品、TMRセンサ等の各種センサ、小型二次電池、中型二次電池

■ 売上高

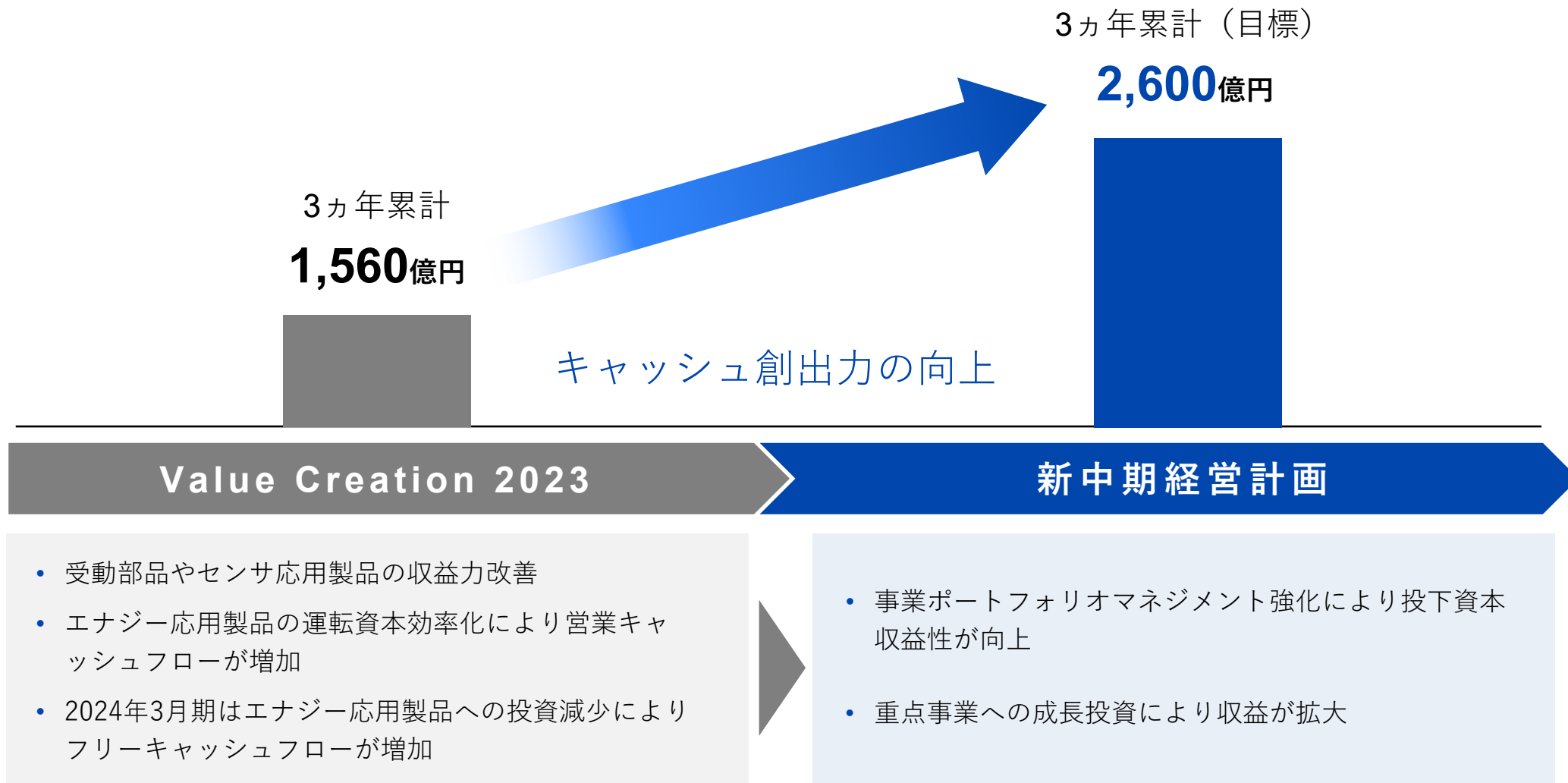


※ RESS: Residential Energy Storage System

■ 営業利益・営業利益率・ROIC



新中期経営計画 フリーキャッシュフロー見通し



補 足 資 料

売上高・営業利益四半期推移 (2023年3月期 - 2024年3月期)

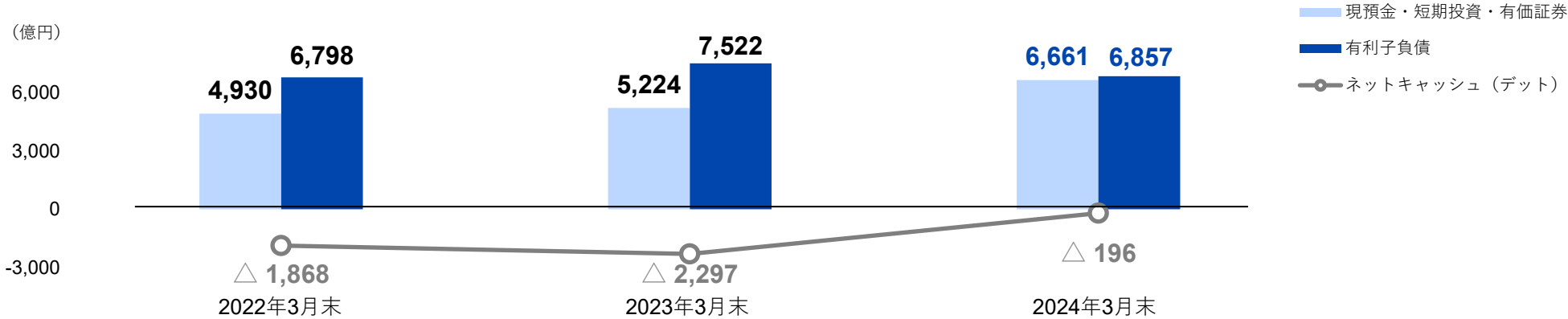
(億円)		2023年3月期					2024年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	コンデンサ	583	637	621	583	2,425	625	626	594	605	2,450
	インダクティブデバイス	493	528	501	463	1,985	467	493	492	468	1,920
	その他受動部品	347	370	331	330	1,378	315	335	324	312	1,287
	受動部品	1,424	1,535	1,453	1,376	5,788	1,407	1,454	1,410	1,385	5,656
	センサ応用製品	390	459	456	390	1,695	388	473	492	452	1,805
	磁気応用製品	551	547	475	433	2,006	382	448	493	519	1,842
	エネルギー応用製品	2,601	3,423	3,314	2,395	11,734	2,749	3,040	3,045	2,382	11,217
	その他	139	150	171	125	586	107	148	152	111	518
	合計	5,105	6,115	5,870	4,719	21,808	5,034	5,563	5,593	4,849	21,039
営業利益	受動部品	245	294	258	149	946	141	175	185	37	539
	センサ応用製品	28	44	56	△20	107	6	44	47	△37	60
	磁気応用製品	△7	△18	△139	△400	△564	△97	△94	△72	△93	△356
	エネルギー応用製品	273	535	598	67	1,474	322	575	656	404	1,957
	その他	5	0	11	△11	5	△12	7	5	△17	△18
	小計	544	855	783	△214	1,968	361	707	821	293	2,182
	調整	△98	△98	△100	15	△280	△98	△114	△119	△122	△453
	合計	446	757	684	△199	1,688	263	592	702	171	1,729
営業利益率		8.7%	12.4%	11.6%	△4.2%	7.7%	5.2%	10.6%	12.6%	3.5%	8.2%
対ドル為替レート (円)		129.36	138.20	141.75	132.40	135.46	137.18	144.44	147.95	148.31	144.48
対ユーロ為替レート (円)		137.95	139.39	144.26	141.95	140.89	149.37	157.17	159.04	161.16	156.69

(億円)	2022年3月期 3月末	2023年3月期 3月末	2024年3月期 3月末	対2023年3月期比 増減
資産合計	30,417	31,470	34,153	+2,683
負債合計	17,379	16,842	17,004	+162
親会社の所有者に帰属する持分	13,003	14,584	17,073	+2,489
親会社所有者帰属持分比率	42.8%	46.3%	50.0%	+7.2pt
現預金・短期投資・有価証券	4,930	5,224	6,661	+1,437
有利子負債※ ¹	6,798	7,522	6,857	△664
ネットキャッシュ（デット）※ ²	△1,868	△2,297	△196	+2,101

※1: 借入金 + 社債 + リース負債

※2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債

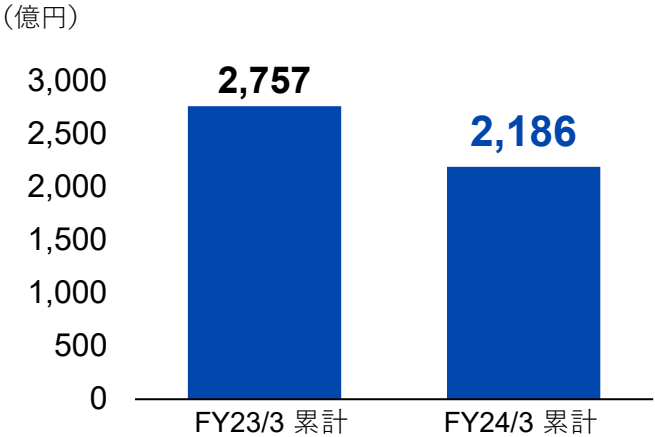
■ 現預金・有利子負債・ネットキャッシュ（デット）推移



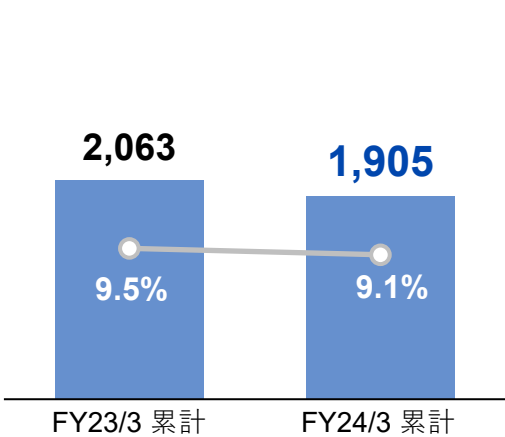
2024年3月期 各種費用

(億円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減
固定資産の取得	2,757	2,186	△571
減価償却費	2,063	1,905	△157
売上高比	9.5%	9.1%	-0.4pt
研究開発費	1,795	1,889	+94
売上高比	8.2%	9.0%	+0.8pt

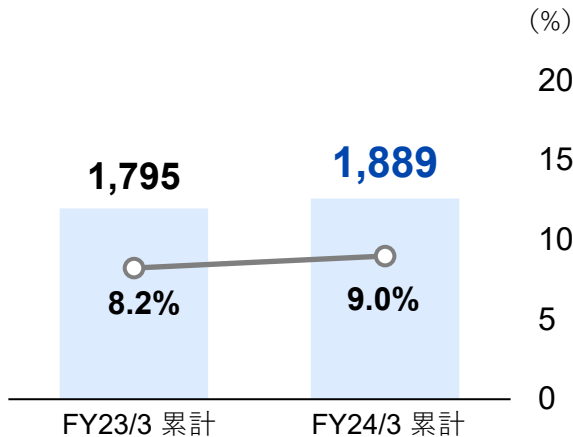
■ 固定資産の取得



■ 減価償却費・売上高比



■ 研究開発費・売上高比



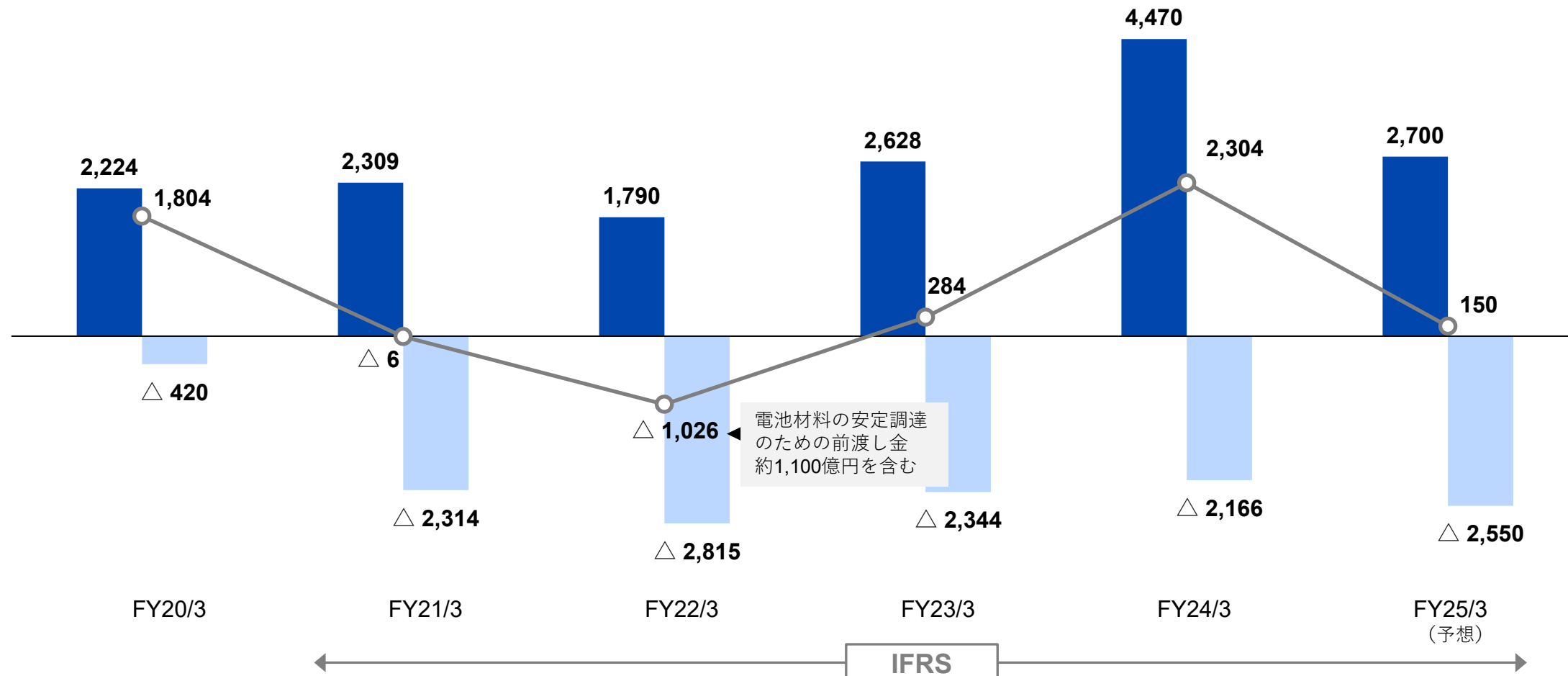
2025年3月期 キャッシュフロー見通し

(億円)

■ 営業キャッシュフロー

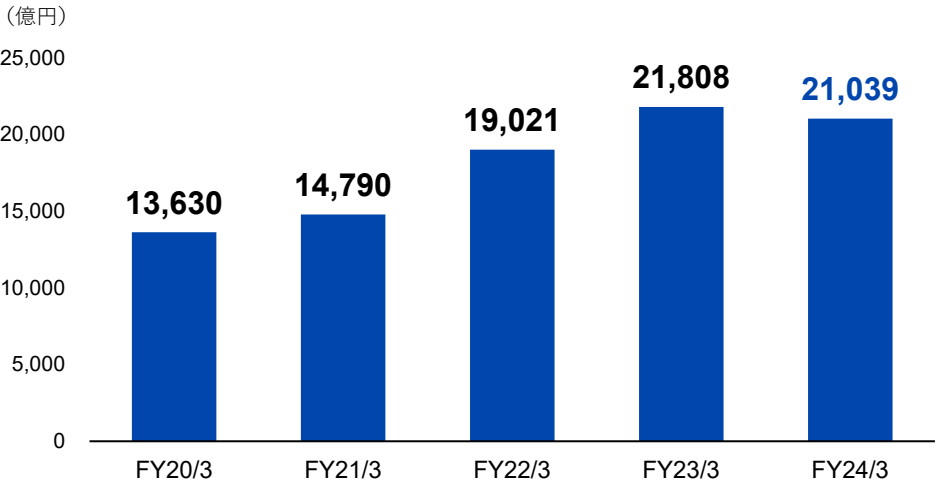
■ 投資キャッシュフロー

—○— フリーキャッシュフロー

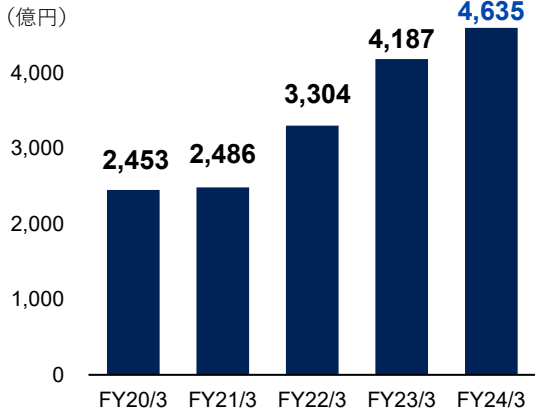


市場別通期売上高推移 (2020年3月期－2024年3月期)

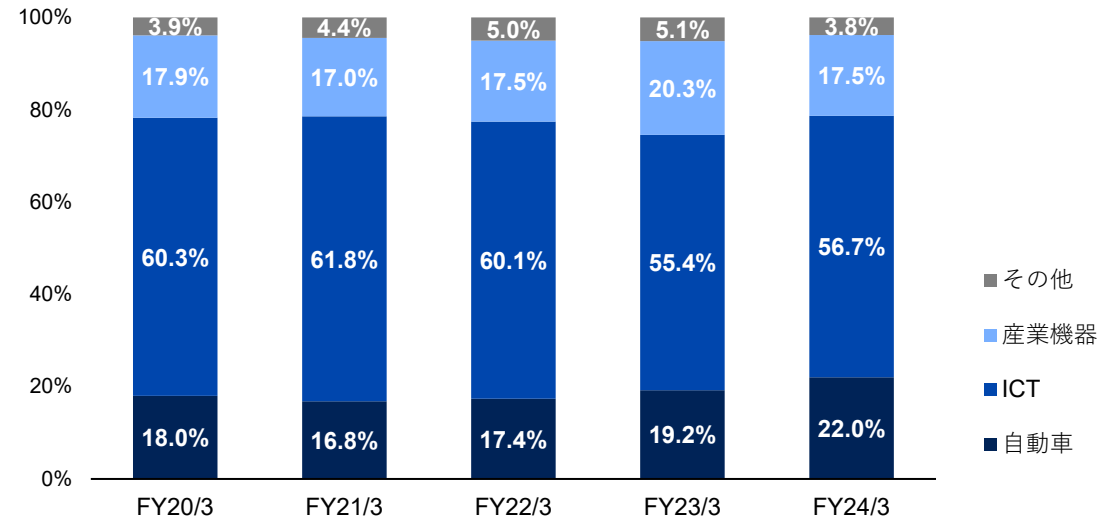
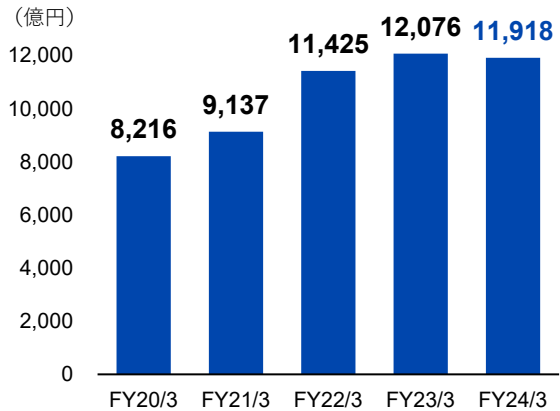
全社



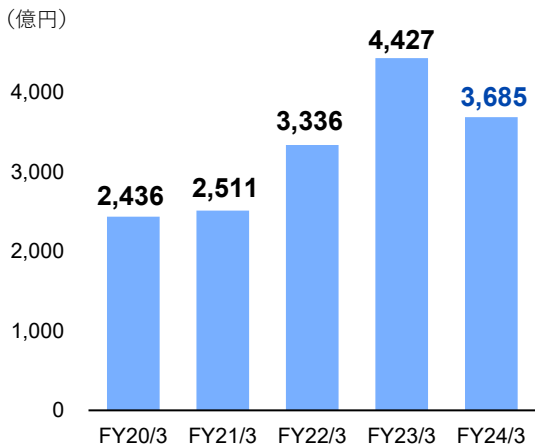
自動車



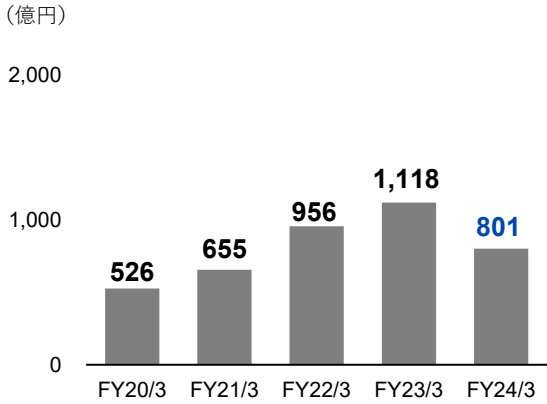
ICT



産業機器

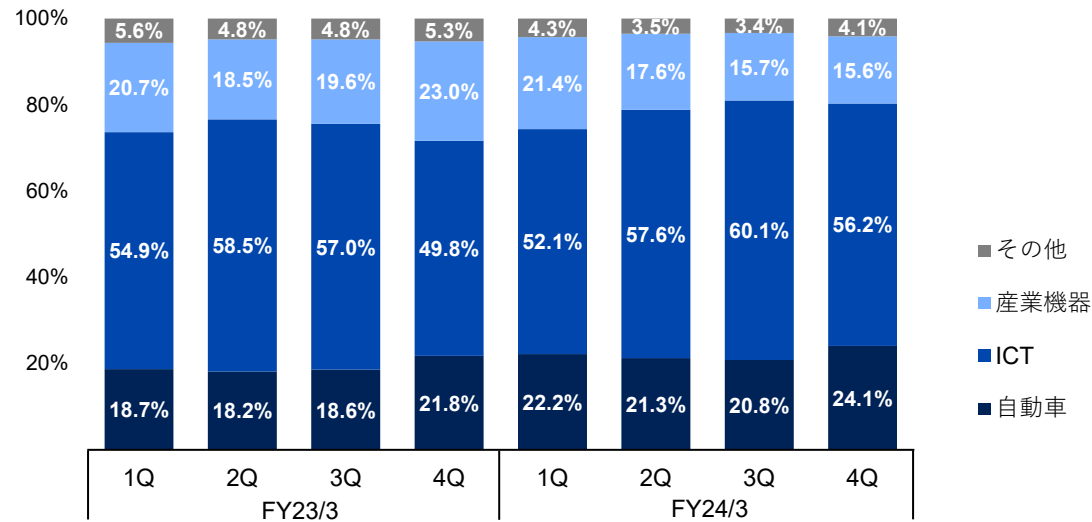
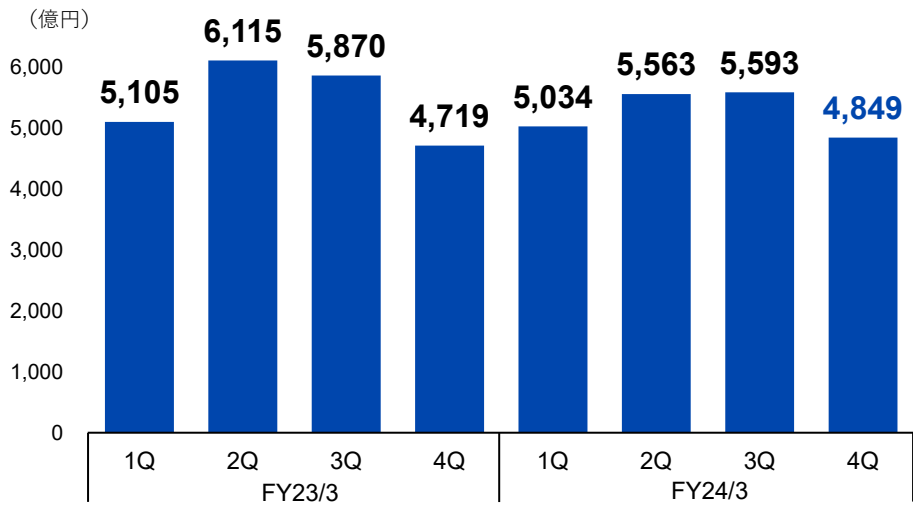


その他

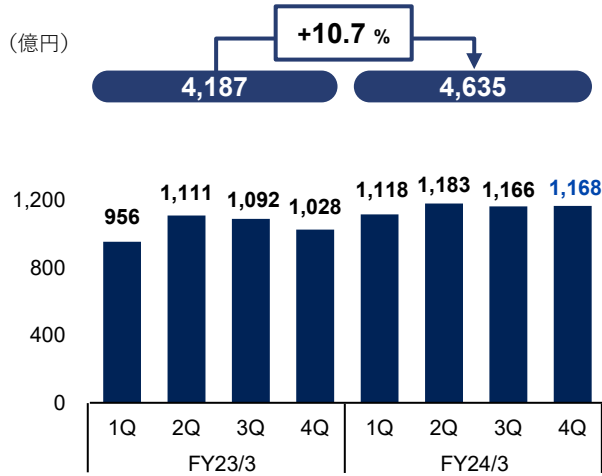


市場別四半期売上高推移 (2023年3月期 - 2024年3月期)

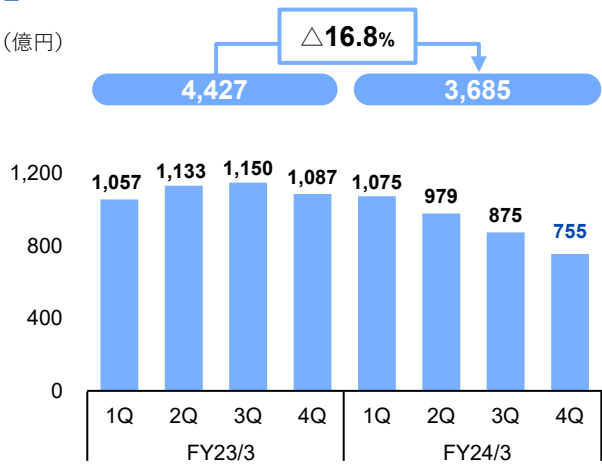
全社



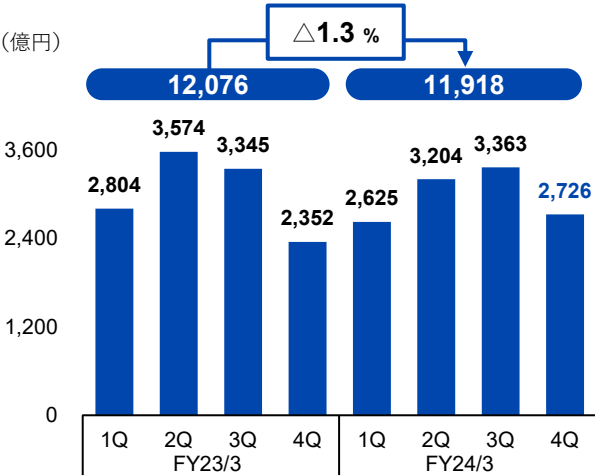
自動車



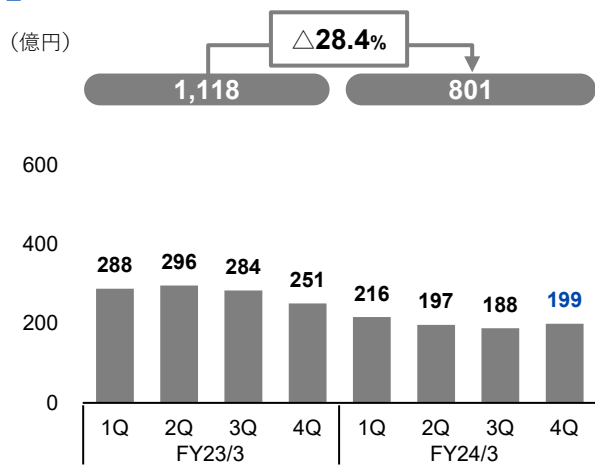
産業機器



ICT

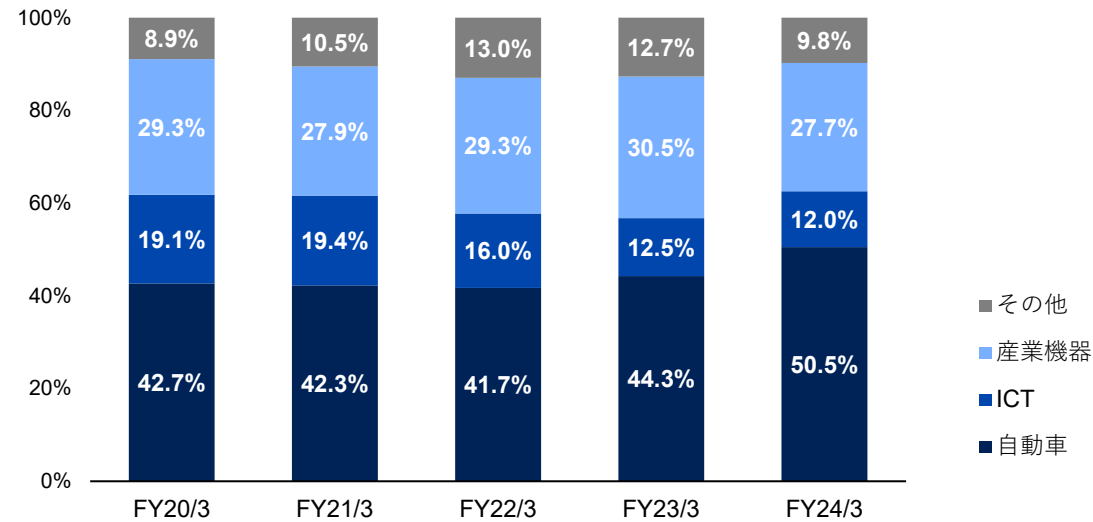
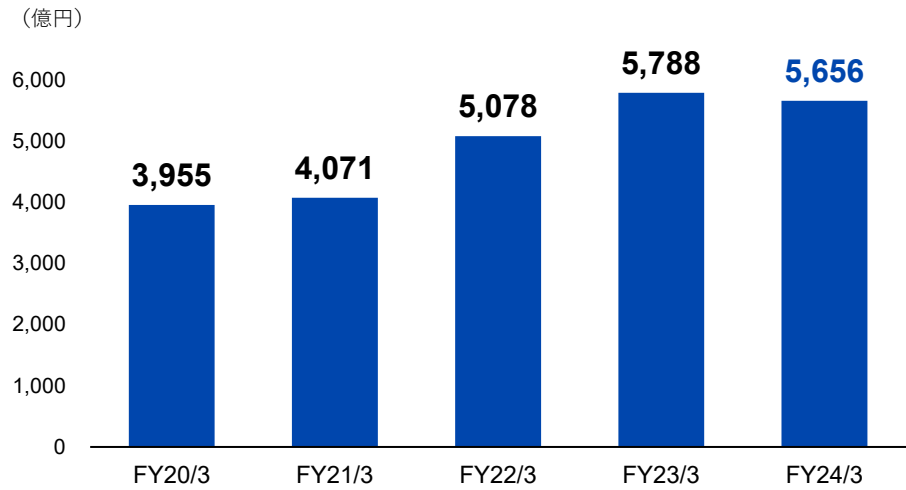


その他

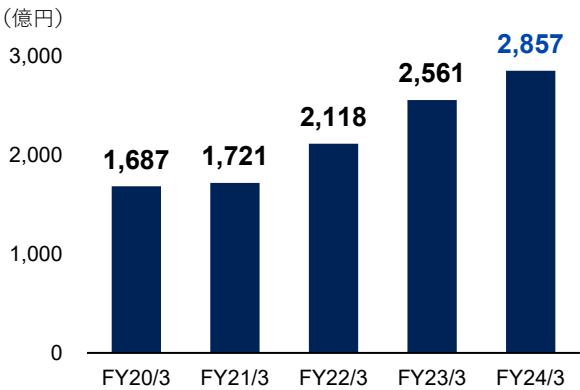


市場別通期売上高推移 (2020年3月期－2024年3月期)

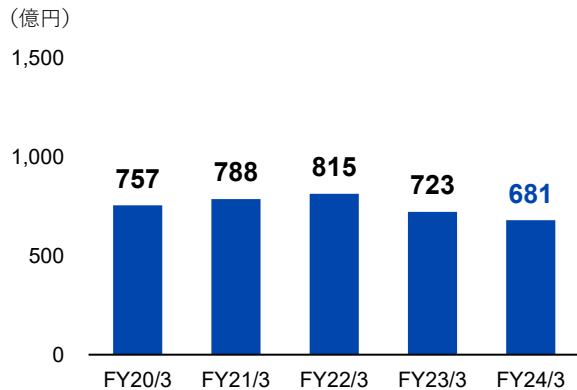
受動部品



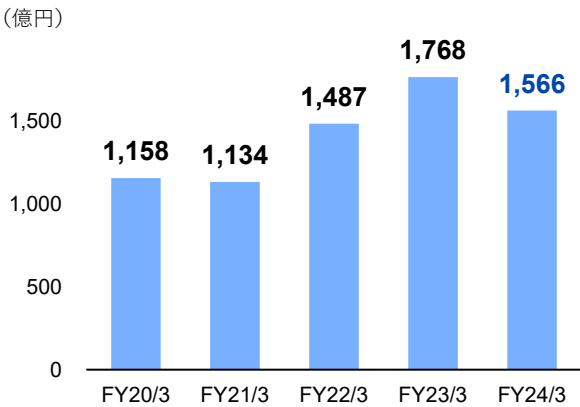
自動車



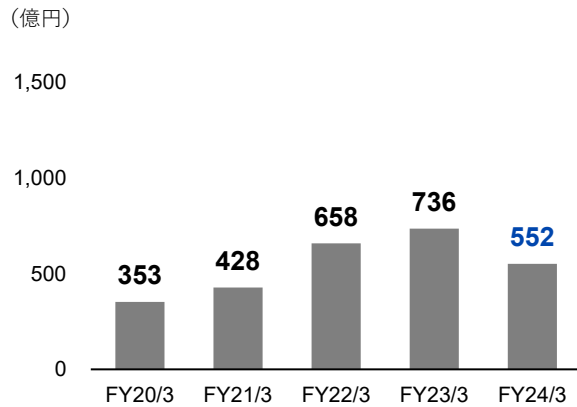
ICT



産業機器

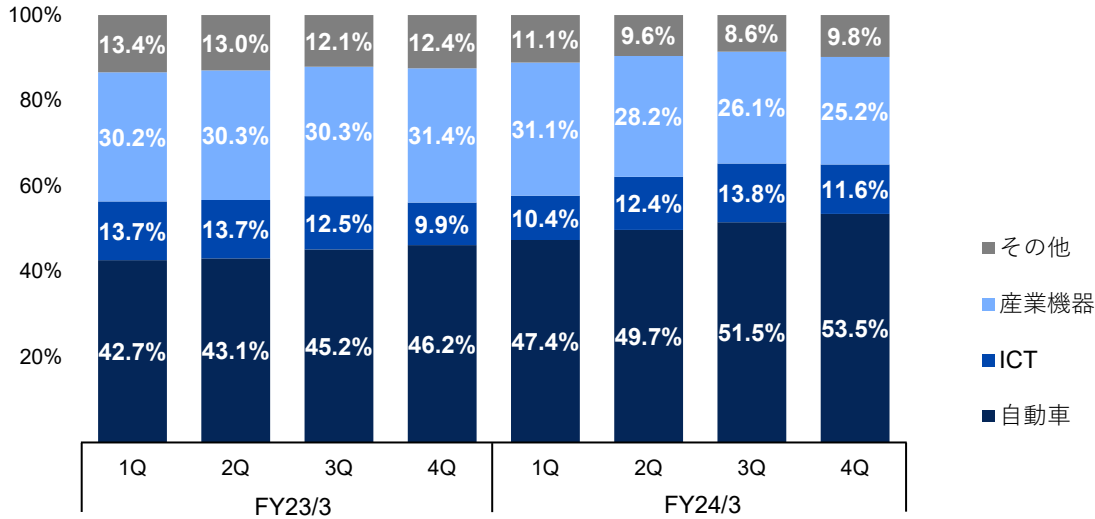
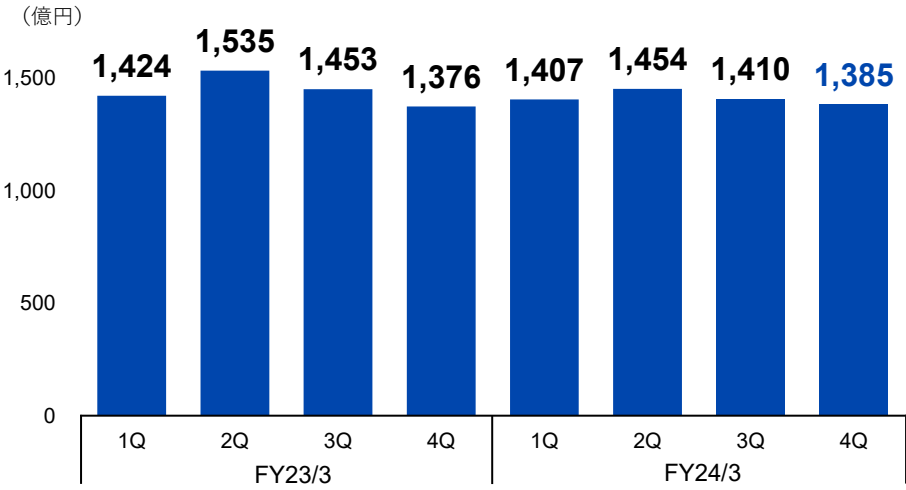


その他

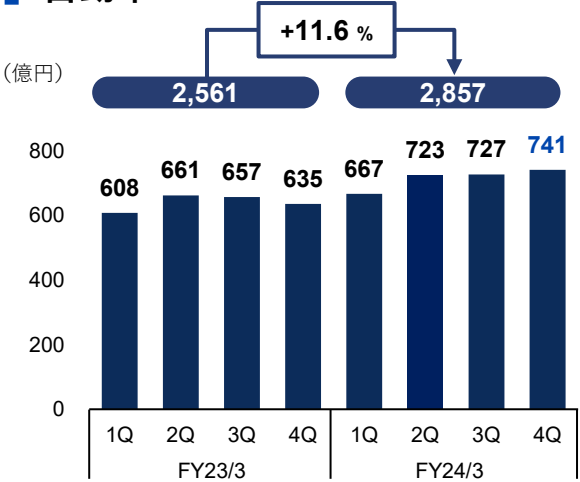


市場別四半期売上高推移 (2023年3月期 - 2024年3月期)

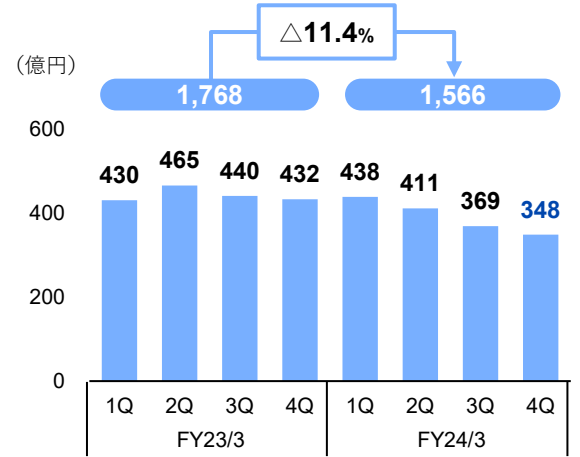
受動部品



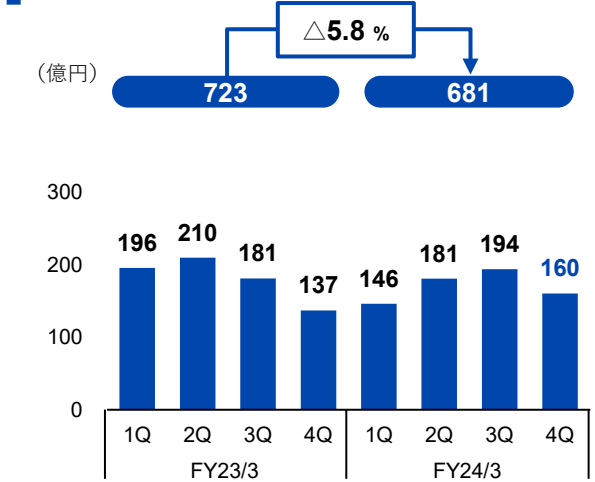
自動車



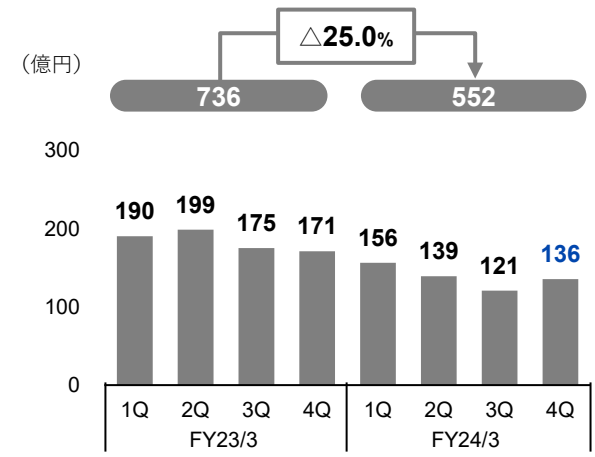
産業機器



ICT

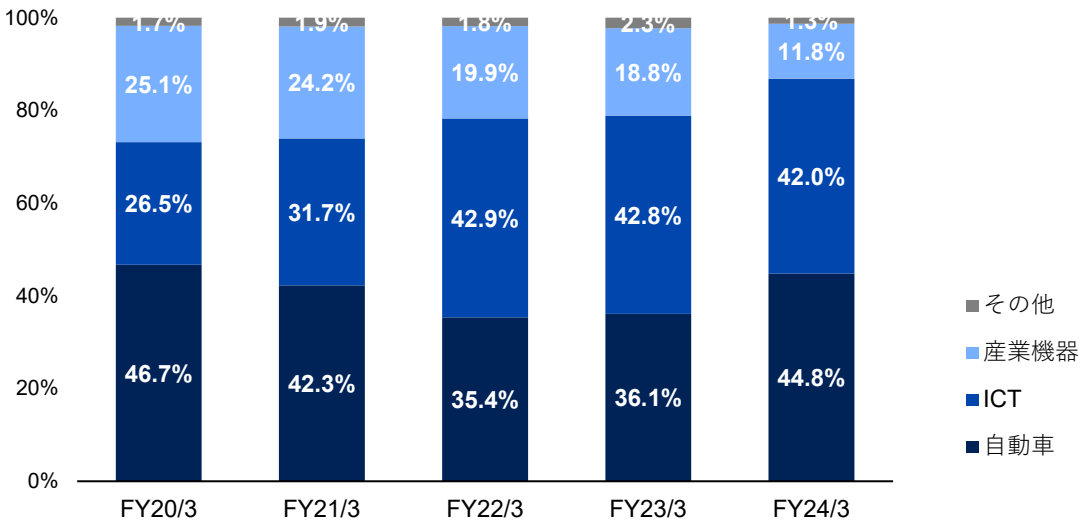
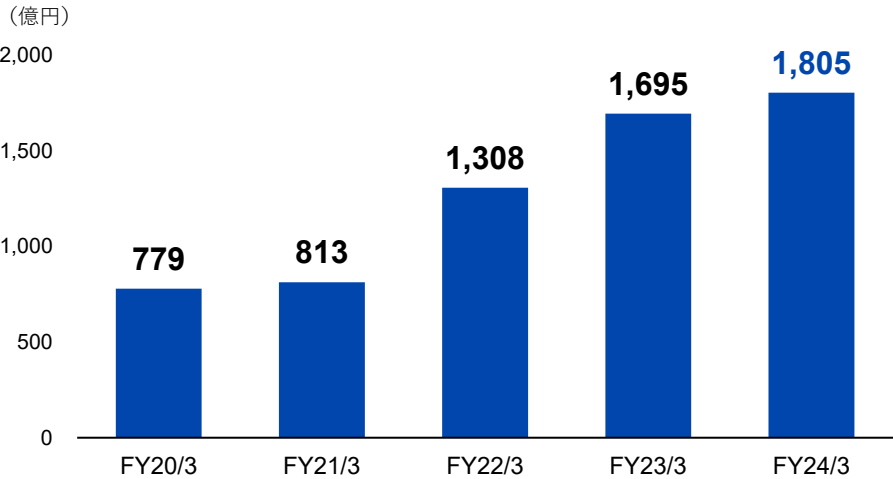


その他

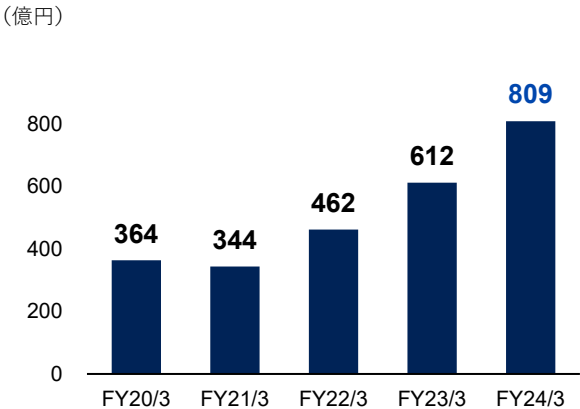


市場別通期売上高推移 (2020年3月期－2024年3月期)

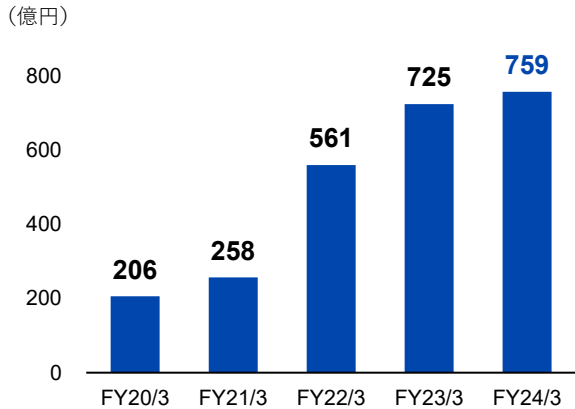
センサ応用製品



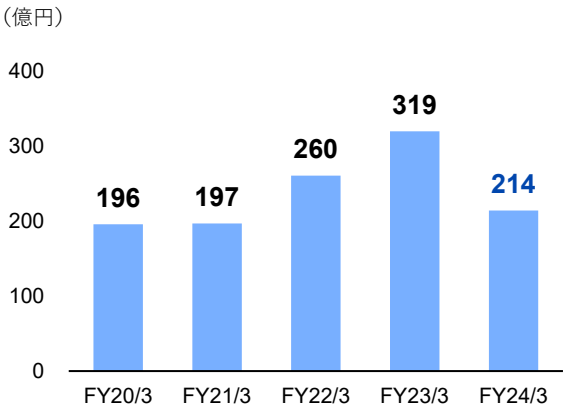
自動車



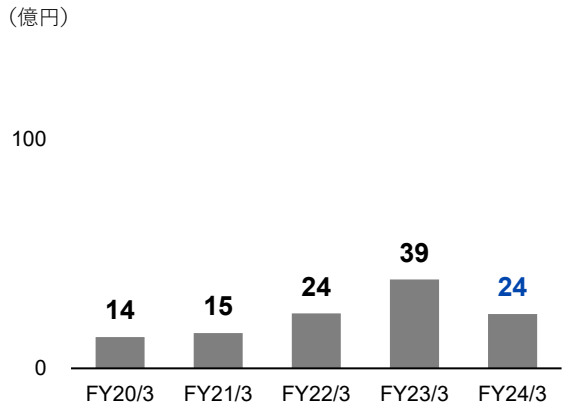
ICT



産業機器

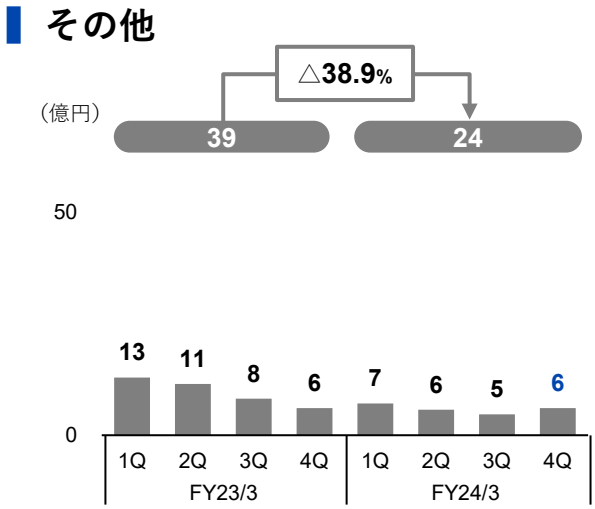
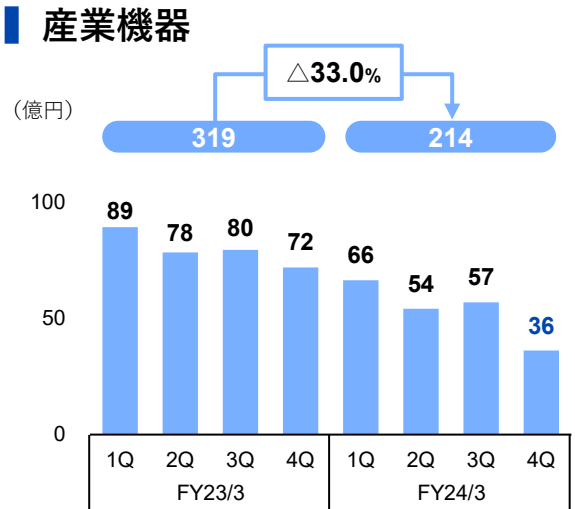
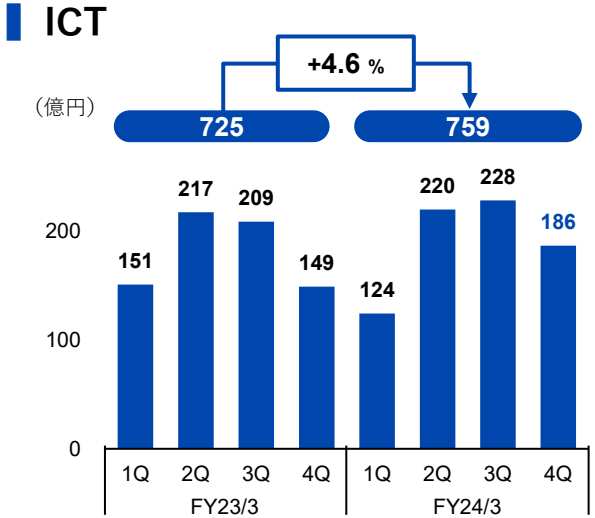
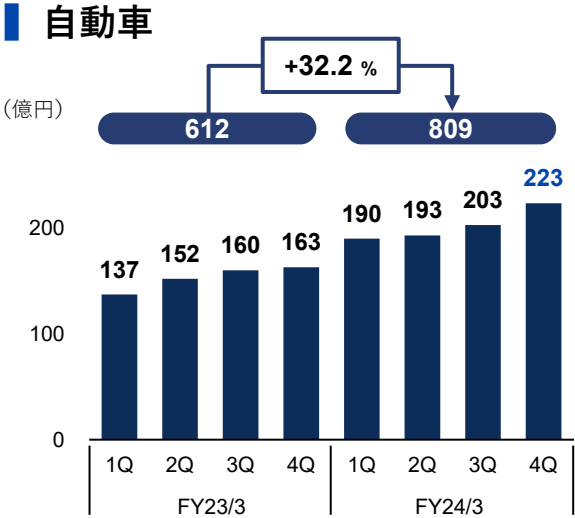
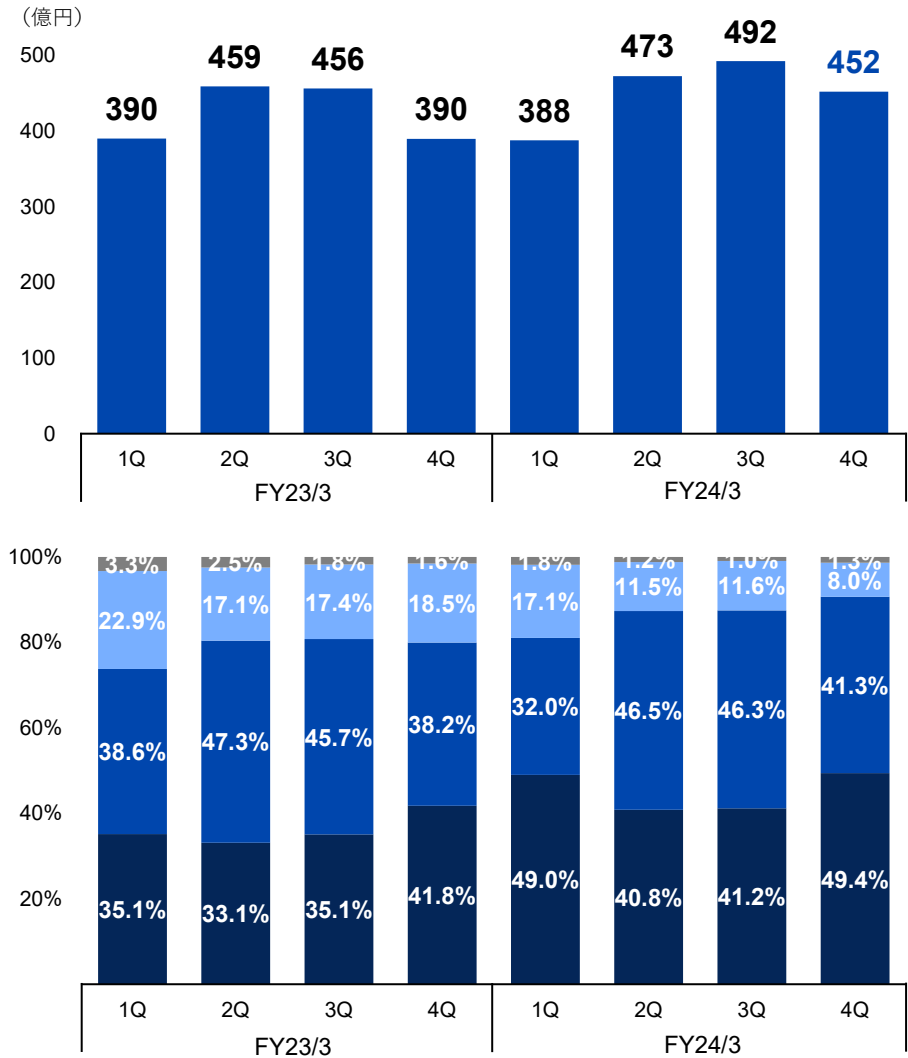


その他

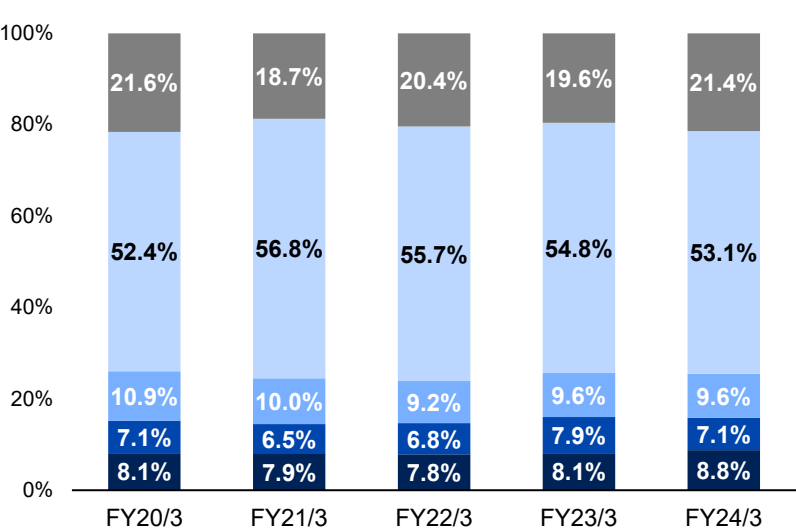


市場別四半期売上高推移 (2023年3月期 - 2024年3月期)

センサ応用製品

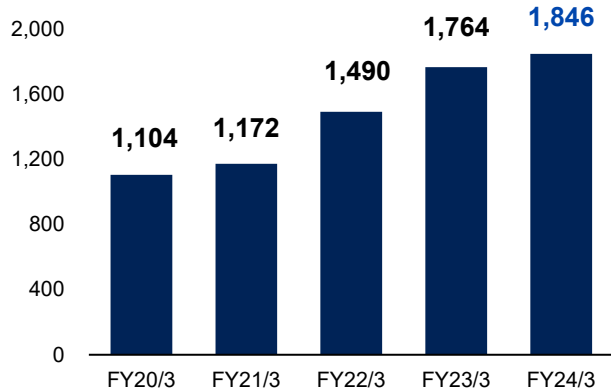


地域別通期売上高推移 (2020年3月期－2024年3月期)



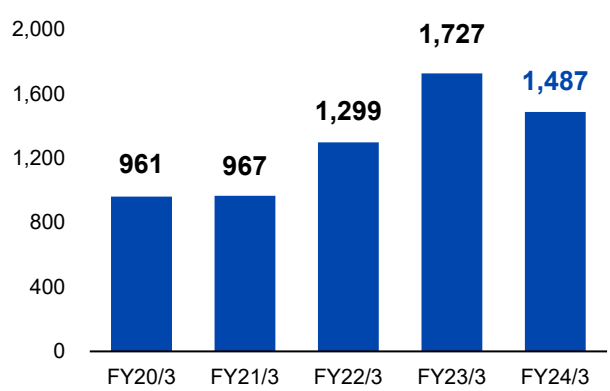
日本

(億円)



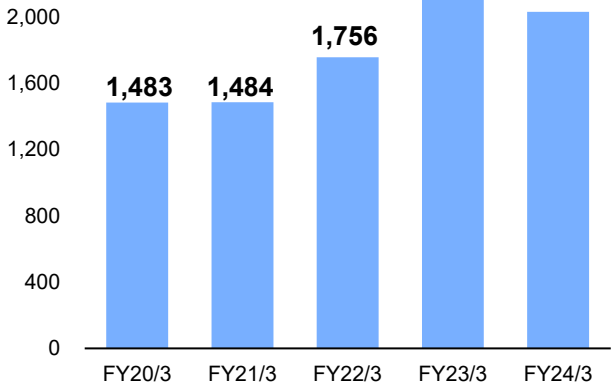
米州

(億円)



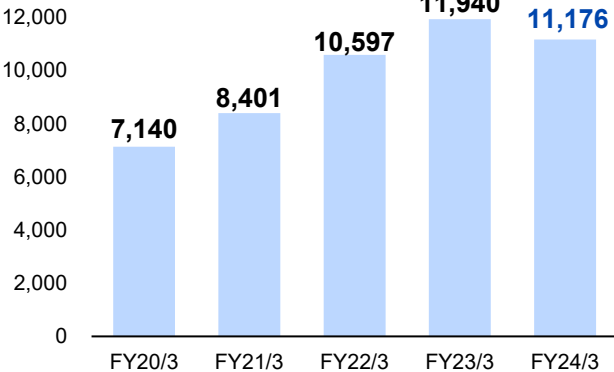
欧州

(億円)



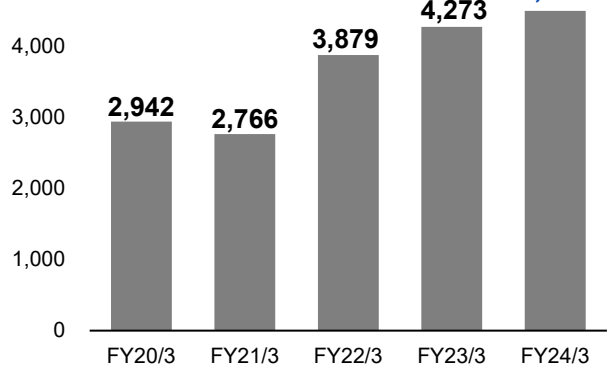
中国

(億円)

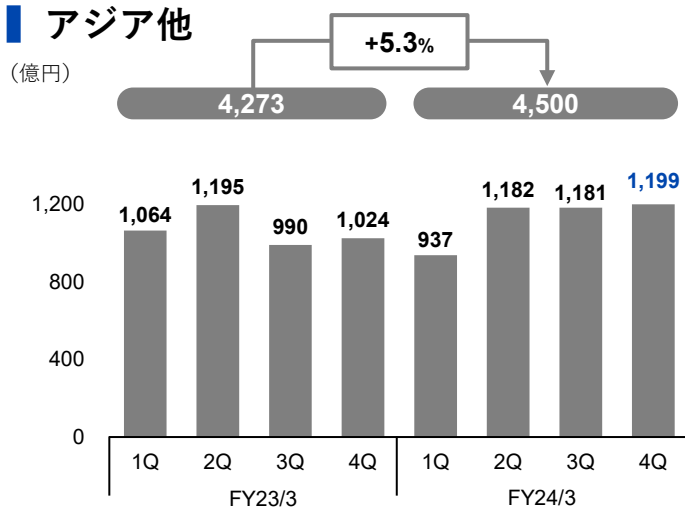
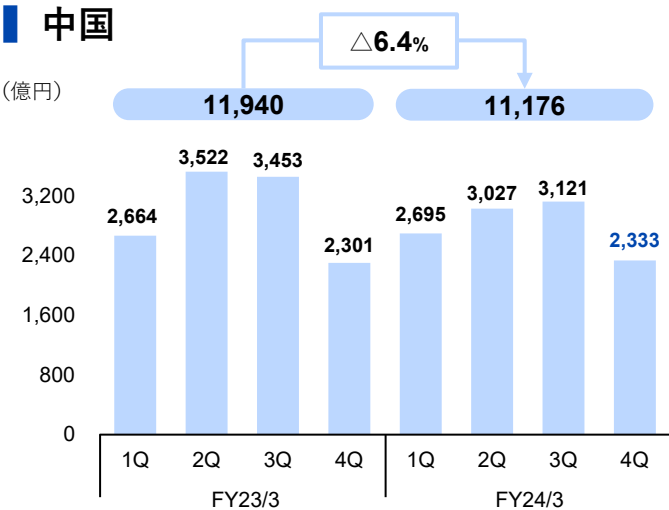
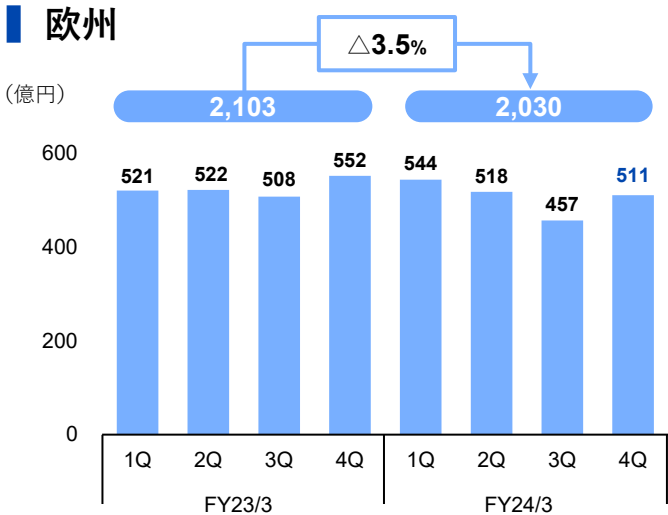
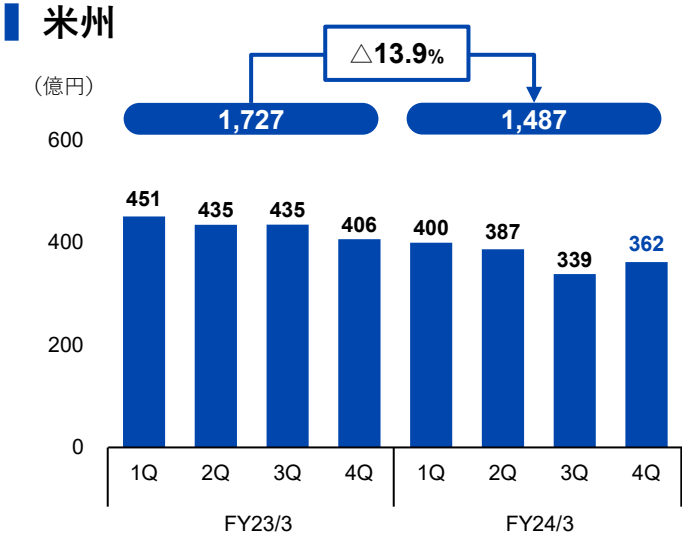
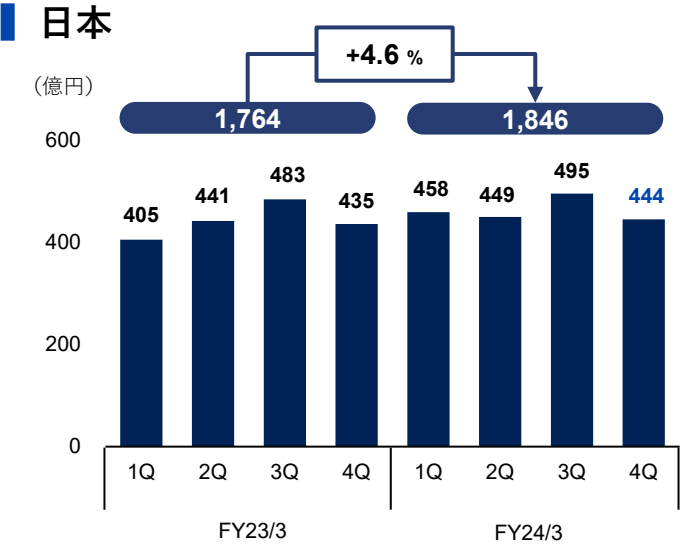
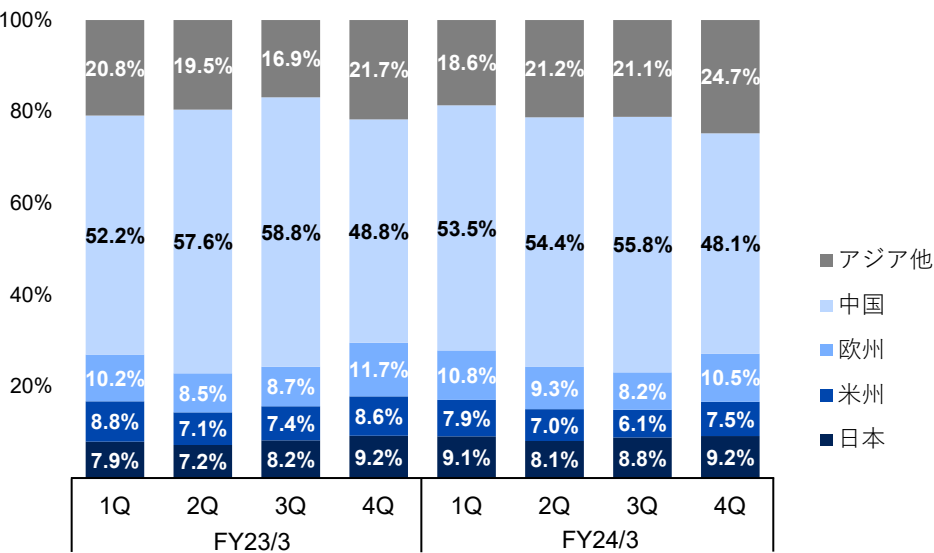


アジア他

(億円)

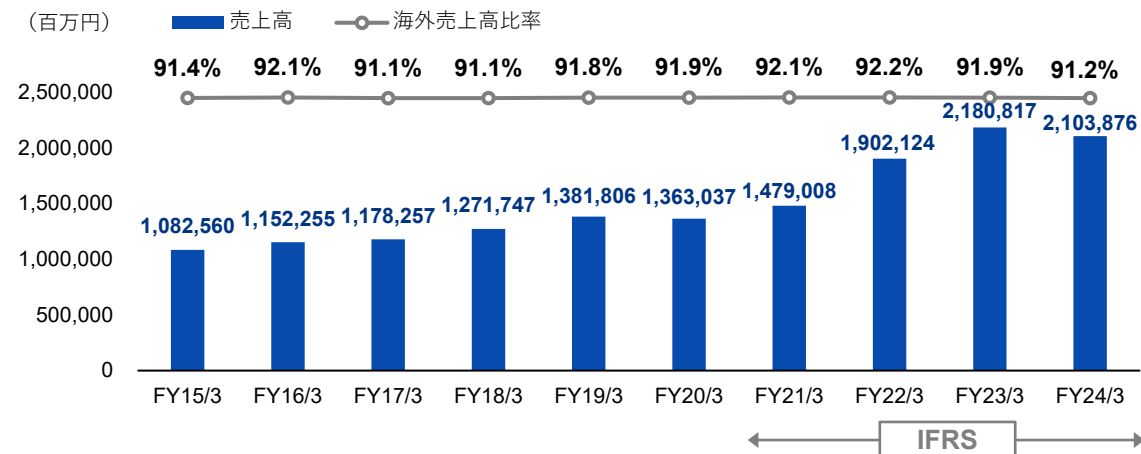


地域別四半期売上高推移 (2023年3月期 - 2024年3月期)

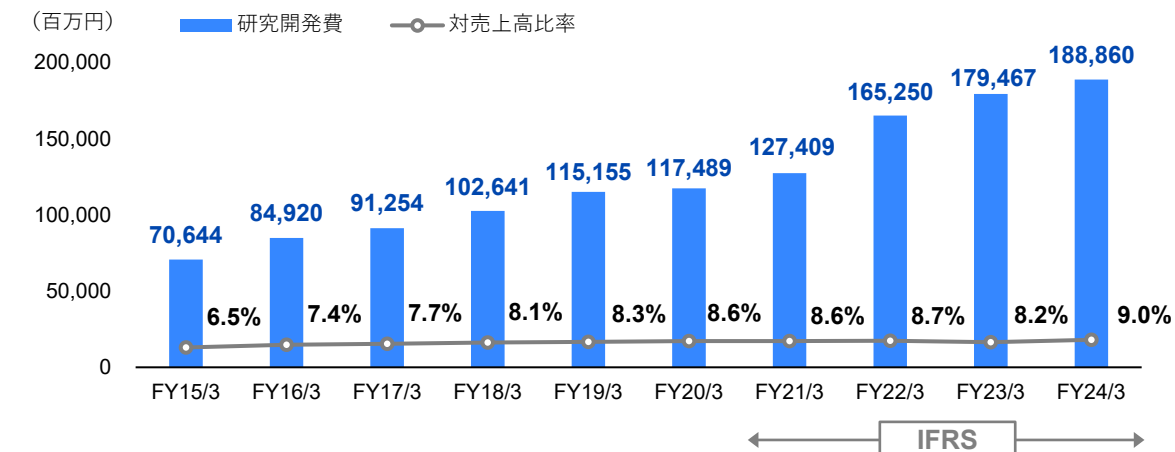


業績ハイライト 過去10年推移

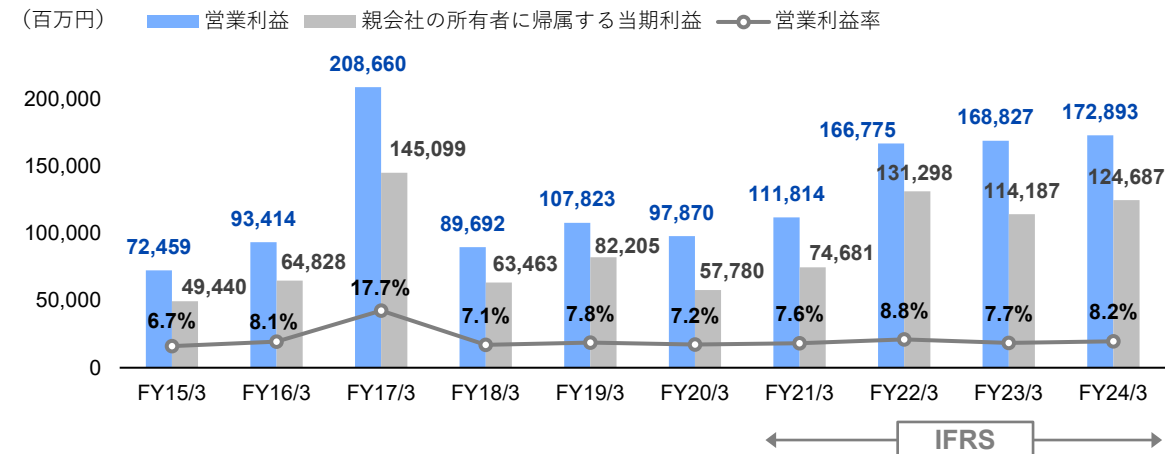
売上高・海外売上高比率



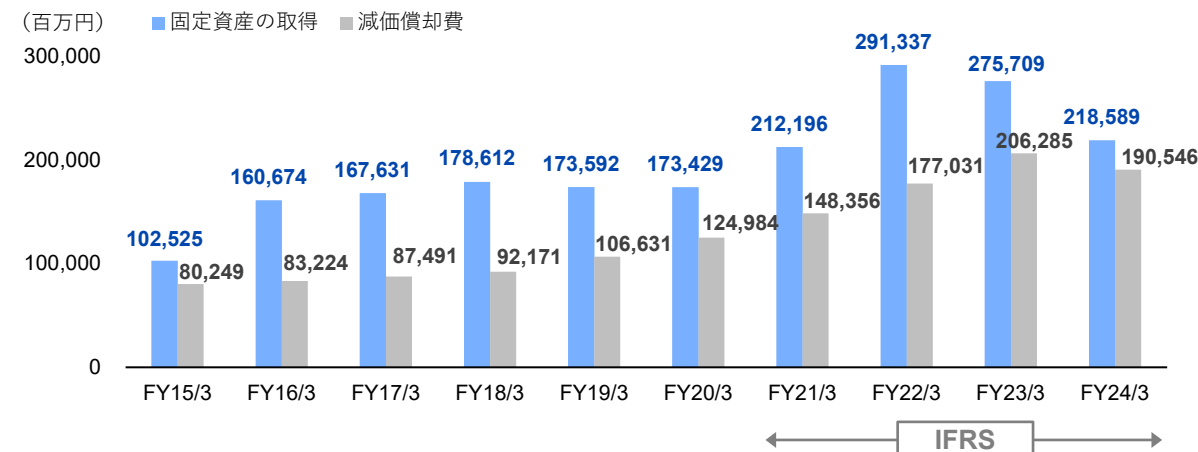
研究開発費・対売上高比率



営業利益・営業利益率・親会社の所有者に帰属する当期利益

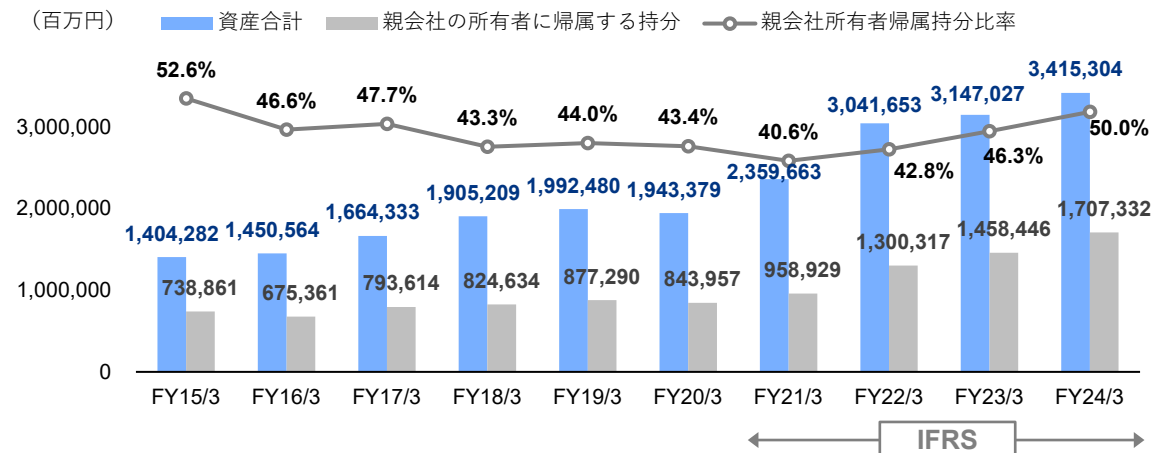


固定資産の取得・減価償却費

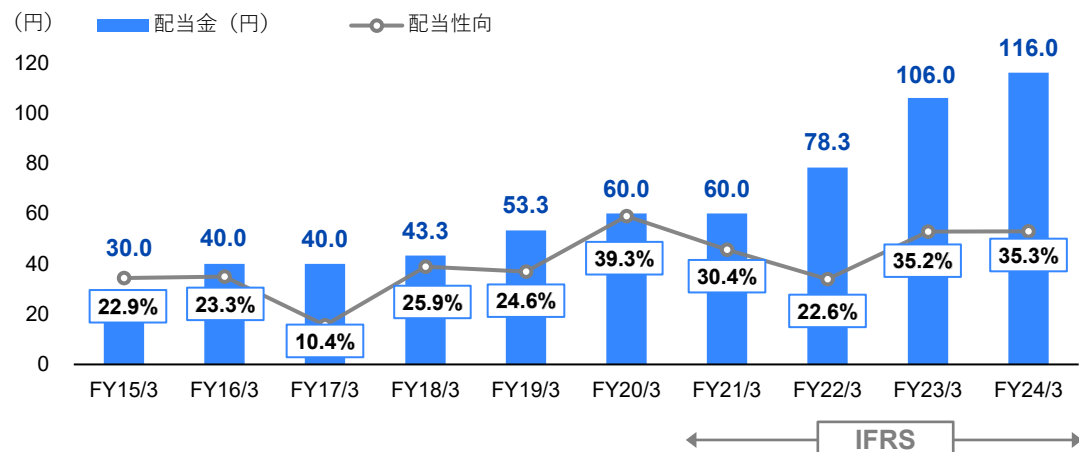


業績ハイライト 過去10年推移

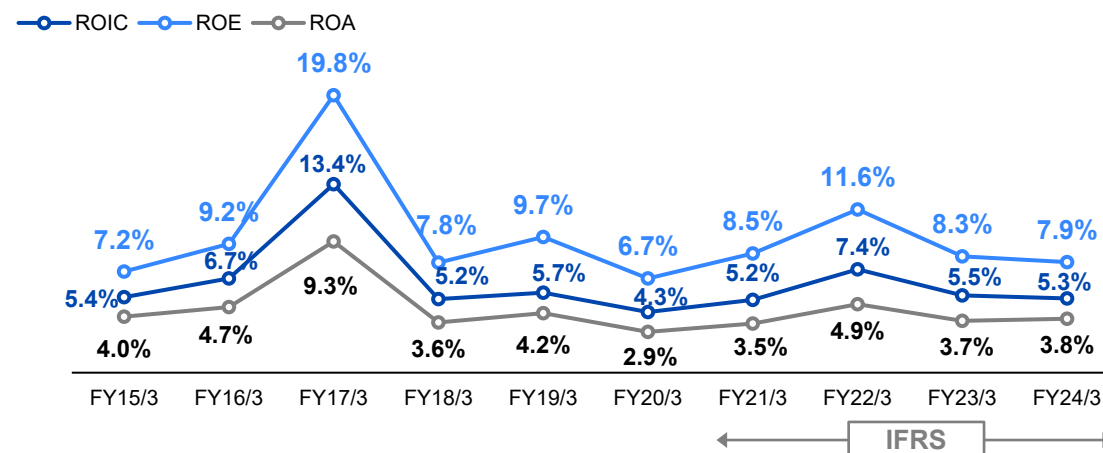
■ 資産合計・親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率



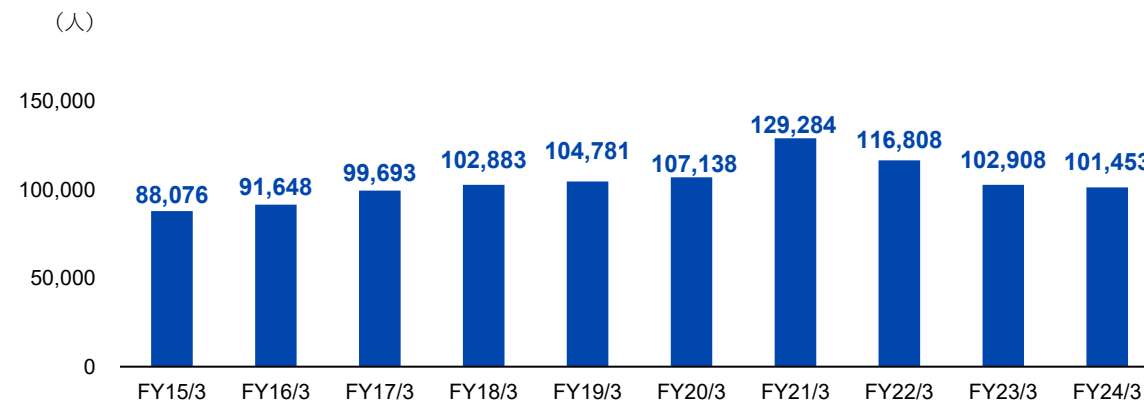
■ 配当金・配当性向



■ ROIC・ROE・ROA



■ 従業員数



インデックスへの組み入れ・外部機関からの評価

インデックス



JPXプライム150指数

「資本収益性」と「市場評価」という、価値創造を測る二つの観点から選定した銘柄により構成



FTSE4Good Index Series

ESGを強力に実践する企業のパフォーマンスを測定するために設計



FTSE Blossom Japan Index

ESG対応の優れた日本企業のパフォーマンスを測定するために設計



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

ESGの対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映し、セクター・ニュートラルとなるよう設計



S&P / JPX

カーボン・エフィシエント指数

TOPIX銘柄を対象に、環境情報の開示状況、炭素効率性（売上高当たり炭素排出量）の水準に基づき、構成銘柄のウエイトを決定



SOMPO サステナビリティ・インデックス

SOMPOリスクマネジメント株式会社実施の「ぶなの森 環境アンケート」および「ESG経営調査」の結果に基づき構成



iSTOXX MUTB Japan

プラチナキャリア150インデックス

積極的に社員のキャリア構築を支援する日本企業150社で構成



MSCI ESG Leaders Indexes ※1

ESG評価に優れた企業を選定

2023 CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数 ※2

ESGの取り組みが優れた日本企業を選定

2023 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN) ※3

性別多様性に優れた日本企業を選定

外部機関からの評価



日経統合報告書アワード

優秀賞（2022年、2023年）

CDP気候変動

A-（Aマイナス）



CDP水セキュリティ対策

A（最高位、4年連続）



CDPサプライヤー・ エンゲージメント評価

リーダー・ボード（4年連続）

サプライヤー・エンゲージメント評価において、サプライヤー環境活動やスコープ3排出量の結果を開示していることなどで高い評価を獲得

※1,2,3 THE INCLUSION OF TDK CORPORATION IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF TDK CORPORATION BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載いたします。
https://www.tdk.com/ja/ir/ir_events/conference/2024/4q_1.html